

令和4年3月 三宅町議会
第1回定例会 常任委員会資料

令和4年3月
奈良県 三宅町

金銀四等三 民日事小第命
得爾未與我公崇 金銀五回丁第

金銀五回丁第
金銀五回丁第

I. 予 算

1 議案第6号 令和3年度三宅町一般会計第12回補正予算について

令和3年度三宅町一般会計第12回補正予算について、歳出予算では、戸籍住民基本台帳費、小学校の感染症対策事業、公債償還基金積立金・公共施設等整備基金積立金、特別会計繰出金等の増額を行うとともに、各事業確定に伴う関係事業費の減額を行い、予備費の増額により予算調整を行っております。

歳入予算では、普通交付税の追加交付に伴う増額、戸籍住民基本台帳費など各事業に対する国及び県支出金の増額を行うとともに、過疎対策事業債等の確定による町債の予算調整、各事業確定に伴う関係予算の減額を行っております。

令和3年度一般会計補正予算において、歳入歳出予算の予算調整を行い、

2,031万2,000円を増額し、歳入歳出予算の総額は、42億9,878万円となっています。

〔令和3年度一般会計第12回補正予算〕

	補正前の額	補正額	補正後	増減率
一般会計 予算額	42億7,846万 8,000円	2,031万 2,000円	42億9,878万円	+0.5%

2 議案第7号 令和3年度三宅町介護保険特別会計第2回補正予算について

令和3年度介護保険特別会計の補正予算については、歳出予算において任意事業費、介護予防・生活支援サービス事業費、介護予防・ケアマネジメント事業費、予算調整による介護給付費準備基金積立金及び予備費の減額、歳入においては国及び県支出金、支払基金交付金の確定に伴う補助金等の増額及び減額を行っております。

令和3年度介護保険特別会計補正予算において、歳入歳出予算調整を行い、▲1,616万6,000円を減額し、歳入歳出予算の総額は、8億2,046万8,000円となっています。

〔令和3年度介護保険特別会計第2回補正予算〕

介護保険特別会計 予算額	補正前の額	補正額	補正後	増減率
	8億3,663万 4,000円	▲1,616万 6,000円	8億2,046万 8,000円	▲1.9%

3 議案第8号 令和3年度三宅町公共下水道事業特別会計第2回補正予算について

令和3年度公共下水道事業特別会計の補正予算については、歳出予算において国の補正予算による公共下水道事業費の増額、一般管理費及び公共下水道整備費の確定に伴う減額、歳入においては公共下水道使用料、過疎対策事業債及び下水道事業債の減額を行うとともに、一般会計繰入金の増額による予算調整を行っております。

令和3年度公共下水道事業特別会計補正予算において、歳入予算調整を行い、▲744万2,000円を減額し、歳入歳出予算の総額は、2億8,655万8,000円となっています。

〔令和3年度公共下水道事業特別会計第2回補正予算〕

公共下水道事業特別会計 予算額	補正前の額	補正額	補正後	増減率
	2億9,400万円	▲744万 2,000円	2億8,655万 8,000円	▲2.5%

4 議案第9号 令和3年度三宅町水道事業会計第4回補正予算について

令和3年度三宅町水道事業会計の補正予算については、第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額は、収入では、給水収益の増額と受託工事収益の減額補正を行い、第11款、水道事業収益において、210万3,000円の減額するものであり、支出においては、原水及び浄水費の増額と受託工事費の減額補正をそれぞれ行い、第21款、水道事業費用において、420万6,000円の増額補正となります。

また、第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額は、収入で、加入分担金の増額補正を行い、第31款、資本的収入において、250万円の増額補正をするものであり、第3条収益的収入及び支出並びに第4条資本的収入及び支出の補正予算後の予算総額は、14億8601万円となっています。

〔令和3年度水道事業会計会計第4回補正予算〕

水道事業 会計 予算額	補正前の額	補正額	補正後	増減率
	14億8,140万 7,000円	460万 3,000円	14億8,601万円	+0.3%

Ⅱ. 議決案件等

- 1 議案第10号 令和3年度三宅町水道事業会計の利益の処分について（上下水道課）

内 容：令和4年4月から運営予定の磯城郡水道企業団での事業会計統合の影響により、多額の欠損金が生じる見込みであり、これを補填するため、地方公営企業法第32条第3項及び第4項の規定により、令和3年度の資本剰余金及び資本金の処分を行うため、議会の議決を求める。

- 2 議案第11号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：令和3年8月人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて、期末手当の支給割合を令和4年4月より、一般職については0.15月分を、再任用職員については0.10月分を引き下げ、令和4年6月支給分についても、令和3年度中に引き下げを見送った0.15月分も併せて引き下げるために、本条例の一部を改正する。

施行日：条例公布日

- 3 議案第12号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：令和3年8月人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて、特別職の期末手当の支給割合を令和4年4月より0.15月分引き下げ、令和4年6月支給分についても、令和3年度中に引き下げを見送った0.15月分も併せて引き下げるために、本条例の一部を改正する。また、令和3年度に引き続き、令和4年度においても手当の額を除き、町長・副町長及び教育長の給料額を減額するために、条例の一部改正を行う。

施行日：条例公布日

- 4 議案第13号 三宅町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：令和3年8月人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて、議会議員の期末手当の支給割合を令和4年4月より0.15月分引き下げ、令和4年6月支給分についても、令和3年度中に引き下げを見送った0.15月分も併せて引き下げるため、条例の一部改正を行う。

施行日：条例公布日

5 議案第14号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：令和3年11月19日、国において閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く方々の収入を引き上げることとされ、これに伴う保育士の処遇改善として、保育手当を現行の1日あたり400円から500円に引き上げるため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

6 議案第15号 職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：平成25年4月から実施していた勤務評価制度について、その後の地方公務員法の改正を踏まえ、国家公務員に準拠した評価制度を確立するため、令和3年度において新たな人事評価制度を導入した。これを受けて、職員の分限に関する手続及び効果について、地方公務員法第28条第3項の規定に基づき、人事評価又は勤務の状況を示す事実を照らして、勤務実績が良くないと認められる場合の手続き及び効果を定めるため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

7 議案第16号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：令和3年8月に人事院が公表した「公務員人事管理に関する報告」及び「国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申出」において、「妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために講じる措置」が示された。これを受けて、非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和等に係る事項も含めた非常勤職員の育児休業の取得要件について所要の改正を行うため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

8 議案第17号 三宅町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：令和4年4月から磯城郡水道企業団が運営されることに伴い、上下水道に関わる公営企業の事務局部の職員の定数に変更となるため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

9 議案第18号 三宅町公募型プロポーザル方式等による委託業務事業者選定委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について（総務課）

内 容：令和4年4月から磯城郡水道企業団が運営されることに伴い、本町において水道事業管理者がなくなり、公共下水道事業が令和4年4月より特別会計から地方公営企業法の財務規定等を適用する公営企業会計に移行するため、水道事業管理者の文言を下水道事業管理者に変更するため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

10 議案第19号 三宅町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について（住民保険課）

内 容：全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法の一部を改正する法律の施行に伴い、令和4年4月1日から、未就学児の均等割保険税の軽減措置を講じるとともに、令和6年度の県内統一国民健康保険水準に向けた保険税の引き上げのため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

11 議案第20号 三宅町放課後児童健全育成施設設置条例の一部を改正する条例の制定について（健康子ども課）

内 容：三宅町放課後健全育成事業の三宅学童保育クラブの実施場所を、三宅町交流まちづくりセンター「Mi i Mo」に移転することに伴い、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

12 議案第21号 三宅町企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について（まちづくり推進課）

内 容：給水装置設置奨励金の交付要件に規定されている三宅町水道給水条例が、令和4年4月から磯城郡水道企業団にて制定される磯城郡水道企業団給水条例に変わるため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

- 13 議案第22号 三宅町商業施設等立地促進条例の一部を改正する条例の制定について（まちづくり推進課）

内 容：給水装置設置奨励金の交付要件に規定されている三宅町水道給水条例が、令和4年4月から磯城郡水道企業団にて制定される磯城郡水道企業団給水条例に変わるため、条例の一部改正を行う。

施行日：令和4年4月1日

- 14 議案第23号 三宅町下水道事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について（上下水道課）

内 容：令和4年4月1日から公共下水道事業を特別会計から公営企業会計に移行する下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用するため、関係条例を制定、一部改正及び、廃止する。制定する条例は、三宅町下水道事業の設置等に関する条例、企業職員の給与の種類及び基準に関する条例。一部改正する条例は、三宅町特別会計条例、三宅町下水道条例、三宅町水洗便所改造資金貸付条例。廃止する条例は、三宅町公共下水道事業基金条例となる。

施行日：令和4年4月1日

- 15 議案第24号 三宅町過疎地域持続的発展計画の変更について（政策推進課）

内 容：新たに対象となる事業を追加するために地方債対象の拡充等を行う必要が生じたため、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条第10項において準用する同条第1項の規定により議会の議決を求める。

- 16 議案第25号 奈良県広域消防組合同規約の変更について（総務課）

内 容：奈良県広域消防組合における、組合議会議員の人数、選任方法及び任期について、地方自治法第286条第1項の規定に基づき、同組合同規約を変更する必要があるため、同法第290条の規定により議会の議決を求める。

17 承認第1号 (専決処分事項報告) 令和3年度三宅町一般会計第9回補正
予算について

令和3年度三宅町一般会計第9回補正予算については、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業に要する経費について地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分を行い、1億727万5,000円を増額し、歳入歳出予算の総額は、42億6,706万9,000円となっています。

〔令和3年度一般会計第9回補正予算〕

一般会計 予算額	補正前の額	補正額	補正後	増減率
	41億5,979万 4,000円	1億727万 5,000円	42億6,706万 9,000円	+2.6%

18 承認第2号 (専決処分事項報告) 令和3年度三宅町一般会計第11回補正
予算について

令和3年度三宅町一般会計第11回補正予算については、損害賠償命令請求事件における代理人弁護士を選任に要する経費について地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分を行い、歳入歳出予算の総額は、42億7,846万8,000円となっています。

〔令和3年度一般会計第11回補正予算〕

一般会計 予算額	補正前の額	補正額	補正後	増減率
	42億7,846万 8,000円	0円	42億7,846万 8,000円	0.0%

Ⅲ. 令和3年度3月補正予算における補正内容一覧

〔総務建設委員会〕

(一般会計)	・みやけイノベーション推進部 …	P10－P18
	・総務部 ……………	P19－P26
	・まちづくり推進部 ……………	P27－P32
(公共下水道事業特別会計)	・まちづくり推進部 …	P33－P35
(水道事業会計)	・まちづくり推進部 ……………	P36－P37

〔福祉文教委員会〕

(一般会計)	・住民福祉部 ……………	P38－P41
	・健康子ども局 ……………	P42－P51
	・教育委員会 ……………	P52－P57
(介護保険特別会計)	・住民福祉部 ……………	P58－P63

Ⅳ. 令和3年度3月補正予算における説明事項一覧… P64－P67

Ⅴ. 令和3年度1月11日専決補正予算における補正内容一覧

・一般会計 ……………	P68－P69
-------------	---------

Ⅵ. 令和3年度2月4日専決補正予算における補正内容一覧

・一般会計 ……………	P70－P70
-------------	---------

Ⅲ 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
1	<地方特例交付金> <款 9 地方特例交付金> <項 1 地方特例交付金> <目 1 地方特例交付金> [政策推進課]	補正前予算額 7,500 補正額 △1,371 補正後予算額 6,129	【内容】 平成11年度の税制改正による恒久的な減税に伴う地方税の減収の一部を補填するため、地方税の代替的性格を有する財源として交付されるもの。 【予算内訳】 令和3年度地方特例交付金額決定による減額 決算見込額 6,129千円 - 予算現額 7,500千円 = 補正額 △1,371千円	歳入 P14-P15
2	<地方交付税(普通交付税)> <款 10 地方交付税> <項 1 地方交付税> <目 1 地方交付税> [政策推進課]	補正前予算額 1,934,683 補正額 73,662 補正後予算額 2,008,345	【内容】 国の補正予算に基づく事業を円滑に実施するために必要な経費と令和3年度臨時財政対策債を償還するための経費として追加交付されたため。 【予算内訳】 普通交付税額変更による増額 決算見込額 1,702,120千円 - 予算現額 1,628,458千円 = 補正額 73,662千円	歳入 P14-P15
3	<総務補助金> <款 14 国庫主出金> <項 2 国庫補助金> <目 1 総務補助金> [政策推進課]	補正前予算額 120,648 補正額 △615 補正後予算額 120,033	【内容】 歳出予算に対する国庫補助金の減額 【予算内訳】 ○多世代が繋がるひとりひとりの居場所創出事業 決算見込額 21,244千円 - 予算現額 22,895千円 = 補正額 △1,651千円 ○移住支援事業 決算見込額 0千円 - 予算現額 750千円 = 補正額 △750千円 ○地方創生臨時交付金 追加交付分 決算見込額 91,034千円 - 予算現額 89,248千円 = 補正額 1,786千円	歳入 P16-P17

Ⅲ 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
4	<公債償還基金繰入金> <款 18 繰入金> <項 1 基金繰入金> <目 2 公債償還基金繰入金> [政策推進課]	補正前予算額 35,145 補正額 △ 5,695 補正後予算額 29,450	【内容】 町債の償還財源に充てるため、公債償還基金を取り崩す。一般会計公債費(元金・利子)の3億円を超える部分は、公債償還基金を充当する。 【予算内訳】 令和3年度償還額確定による基金繰入金の減額 ○公債償還基金繰入金(通常公債費分) 決算見込額 3,000千円 - 予算現額 7,000千円 = 補正額 △4,000千円 ○公債償還基金繰入金(過疎債分) 決算見込額 25,000千円 - 予算現額 28,000千円 = 補正額 △3,000千円 ○公債償還基金繰入金(公共施設等適正管理推進事業債分) 決算見込額 0千円 - 予算現額 1,305千円 = 補正額 1,305千円	歳入 P22-P23
5	<総務債> <款 21 町債> <項 1 町債> <目 1 総務債> [政策推進課]	補正前予算額 110,812 補正額 △ 28,785 補正後予算額 82,027	【内容】 地域公共交通事業事業費減額に伴う過疎対策事業債の減額 普通交付税の追加交付に伴う臨時財政対策債の減額 【予算内訳】 過疎対策事業債 決算見込額 5,100千円 - 予算現額 6,400千円 = 補正額 △1,300千円 臨時財政対策債 決算見込額 72,827千円 - 予算現額 100,312千円 = 補正額 △27,485千円	歳入 P24-P25
6	<公共施設等管理費> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 3 財産管理費費> [政策推進課]	補正前予算額 35,127 補正額 30,000 補正後予算額 65,127 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 30,000	【内容】 公共施設の老朽化等による改修・修繕等に備えるために公共施設整備基金に積み立てを行う。 【予算内訳】 公共施設整備基金増額 決算見込額 60,000千円 - 予算現額 30,000千円 = 補正額 30,000千円	歳出 P26-P27

Ⅲ 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
7	<公共施設等総合管理計画策定事業> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 3 財産管理費> [政策推進課]	補正前予算額 5,918 補正額 △352 補正後予算額 5,566 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △352	【内容】 執行額確定による減額を行う。 【予算内訳】 12-8 その他委託料 決算見込額 5,566千円 - 予算現額 5,918千円 = 補正予算額 △352千円	歳出 P26-P27
8	<地域公共交通事業> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 4 企画費> [政策推進課]	補正前予算額 7,254 補正額 △1,377 補正後予算額 5,877 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 △1,300 その他特財 一般財源 △77	【内容】 執行額確定による減額を行う。 【予算内訳】 12-8 その他委託料 タクシー運行事業者への委託料 決算見込額 5,441千円 - 予算現額 6,818千円 = 補正予算額 △1,377千円	歳出 P28-P29
9	<移住定住促進事業> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 4 企画費> [政策推進課]	補正前予算額 6,014 補正額 △1,000 補正後予算額 5,014 (歳入財源) 国庫支出金 △750 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △250	【内容】 奈良県が予定していた移住支援金の申請上限に達したため、移住支援金の申請受付を終了する事から減額を行う。 【予算内訳】 18-5 補助金 移住定住促進事業補助金(移住・就業支援分) 決算見込額 0千円 - 予算現額 1,000千円 = 補正予算額 △1,000千円	歳出 P28-P29

Ⅲ 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

事業名・予算科目		金額(千円)		事業概要	予算書頁
10	<公債償還基金積立金>	補正前予算額	178,949	【内容】 将来の地方債の償還に備え、公債償還基金に積み立てを行う。 【予算内訳】 公債償還基金分積立金(通常分) 100,000千円 決算見込額 278,949千円 - 予算現額 178,949千円 = 補正額 100,000千円	歳出 P30-P31
		補正額	100,000		
		補正後予算額	278,949		
	<款 2 総務費>	(歳入財源)			
<項 1 総務管理費>	国庫支出金				
<目 8 財政調整基金費>	県支出金				
	地方債				
	その他特財				
[政策推進課]	一般財源	100,000			
11	<公債費(元金)>	補正前予算額	387,181	【内容】 既発行分の地方債に係る元金償還金 【予算内訳】 公債費元金償還金額決定による減額 決算見込額 36,800千円 - 予算現額 387,181千円 = 補正額 △19,181千円	歳出 P54-P55
		補正額	△ 19,181		
		補正後予算額	368,000		
	<款12 公債費>	(歳入財源)			
<項01 公債費>	国庫支出金				
<目01 元金>	県支出金				
	地方債				
	その他特財	△ 5,695			
[政策推進課]	一般財源	△ 13,486			
12	<公債費(利子)>	補正前予算額	13,681	【内容】 既発行分の地方債に係る利子償還金。 【予算内訳】 公債費利子償還金額決定による減額 決算見込額 10,200千円 - 予算現額 13,681千円 = 補正額 △3,481千円	歳出 P54-P55
		補正額	△ 3,481		
		補正後予算額	10,200		
	<款12 公債費>	(歳入財源)			
<項01 公債費>	国庫支出金				
<目02 利子>	県支出金				
	地方債				
	その他特財				
[政策推進課]	一般財源	△ 3,481			

III 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
13	<予備費> <款 14 予備費> <項 1 予備費> <目 1 予備費> [政策推進課]	補正前予算額 22,425 補正額 47,526 補正後予算額 69,951 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 47,526	【内容】 一般会計歳入歳出予算の財源調整のため増額補正を行う。 【予算内訳】 予備費増額 47,526千円	歳出 P54-P55
14	<総務使用料> <款 13 使用料及び手数料> <項 1 使用料> <目 1 総務使用料> [Mi iMo運営室]	補正前予算額 2,177 補正額 △1,149 補正後予算額 1,028	【内容】 交流まちづくりセンターMi iMoのレンタルスペース等使用料の減額を行う。 【予算内訳】 決算見込額1,028千円ー予算現額2,177千円＝補正予算額△1,149千円	歳入 P14-P15
15	<総務債> <款 21 町債> <項 1 町債> <目 1 総務債> [Mi iMo運営室]	補正前予算額 17,400 補正額 2,500 補正後予算額 19,900	【内容】 過疎対策事業債(ソフト) 歳出予算に対する起債収入の増額または現額を行う。 【予算内訳】 交流まちづくりセンター運営費 3,400千円 地域おこし協力隊活動補助金 △900千円	歳入 P24-P25

Ⅲ 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
16	<p><交流まちづくりセンター施設管理費></p> <p><款 2 総務費></p> <p><項 1 総務管理費></p> <p><目 7 交流まちづくりセンター費></p> <p>[MiMo運営室]</p>	<p>補正前予算額 16,097</p> <p>補正額 △ 2,694</p> <p>補正後予算額 13,403</p> <p>(歳入財源)</p> <p>国庫支出金</p> <p>県支出金</p> <p>地方債</p> <p>その他特財</p> <p>一般財源</p>	<p>【内容】</p> <p>執行額確定による減額、また入札差金による減額を行う。</p> <p>【予算内訳】</p> <p>光熱水費 決算見込額 3,356千円－予算現額 4,656千円＝補正予算額 △ 1,300千円</p> <p>各種保安管理費 決算見込額 4,945千円－予算現額 5,439千円＝補正予算額 △ 494千円</p> <p>清掃委託料 決算見込額 1,514千円－予算現額 2,414千円＝補正予算額 △ 900千円</p>	<p>歳出 P28-P31</p>
17	<p><交流まちづくりセンター運営費></p> <p><款 2 総務費></p> <p><項 1 総務管理費></p> <p><目 7 交流まちづくりセンター費></p> <p>[MiMo運営室]</p>	<p>補正前予算額 71,775</p> <p>補正額 △ 7,691</p> <p>補正後予算額 64,084</p> <p>(歳入財源)</p> <p>国庫支出金 △ 1,651</p> <p>県支出金</p> <p>地方債 2,500</p> <p>その他特財 △ 1,149</p> <p>一般財源 △ 7,391</p>	<p>【内容】</p> <p>執行額確定による減額、また入札差金による減額を行う。</p> <p>【予算内訳】</p> <p>会計年度職員人件費(給料・手当・保険料) 決算見込額 6,868千円－予算現額 10,857千円＝補正予算額 △ 3,719千円</p> <p>その他委託料 決算見込額 16,792千円－予算現額 21,792千円＝補正予算額 △ 5,000千円</p> <p>運営委員会負担金 決算見込額 4,119千円－予算現額 3,091千円＝補正予算額 1,028千円</p>	<p>歳出 P28-P31</p>

Ⅲ 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
18	<p><図書運営費></p> <p><款 2 総務費></p> <p><項 1 総務管理費></p> <p><目 7 交流まちづくりセンター費></p> <p>[MiMo運営室]</p>	<p>補正前予算額 9,041</p> <p>補正額 Δ 1,300</p> <p>補正後予算額 7,741</p> <p>(歳入財源)</p> <p>国庫支出金</p> <p>県支出金</p> <p>地方債</p> <p>その他特財</p> <p>一般財源 Δ 1,300</p>	<p>【内容】</p> <p>執行額確定による減額を行う。</p> <p>【予算内訳】</p> <p>会計年度職員人件費(給料)</p> <p>決算見込額 2,505千円 - 予算現額 3,805千円 = 補正予算額 Δ 1,300千円</p>	<p>歳出</p> <p>P28-P31</p>
19	<p><農林水産業補助金></p> <p><款 15 県支出金></p> <p><項 2 県補助金></p> <p><目 4 農林水産業補助金></p> <p>[産業振興課]</p>	<p>補正前予算額 3,932</p> <p>補正額 Δ 1,499</p> <p>補正後予算額 2,433</p>	<p>【内容】</p> <p>歳出予算に対する県補助金の減額及び増額</p> <p>【予算内訳】</p> <p>○新規就農支援事業補助金(項目番号23)</p> <p>決算見込額 0千円 - 予算現額 750千円 = 補正予算額 Δ750千円</p> <p>○多面的機能支払交付金(項目番号22)うち県補助金3/4分</p> <p>決算見込額1,091千円 - 予算現額1,240千円 = 補正予算額 Δ149千円</p> <p>○農地利用最適化交付金(項目番号21)</p> <p>決算見込額 120千円 - 予算現額 840千円 = 補正予算額 Δ720千円</p> <p>○農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業補助金(項目番号21)</p> <p>決算見込額 120千円 - 予算現額 0千円 = 補正予算額 120千円</p>	<p>歳入</p> <p>P20-P21</p>
20	<p><ふるさと納税></p> <p><款 17 寄付金></p> <p><項 1 寄付金></p> <p><目 2 ふるさと納税></p> <p>[産業振興課]</p>	<p>補正前予算額 26,600</p> <p>補正額 Δ 2,000</p> <p>補正後予算額 24,600</p>	<p>【内容】</p> <p>新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金への財源振替えによる減額</p> <p>【予算内訳】</p> <p>グロープ100周年記念事業(項番号25)</p> <p>決算見込額 0千円 - 予算現額2,000千円 = 補正予算額Δ2,000千円</p>	<p>歳入</p> <p>P22-P23</p>

III 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
21	<農業委員会費>	補正前予算額 3,981 補正額 △600 補正後予算額 3,381	【内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初計画の活動縮小のため活動実績に応じて支給する委員報酬(能率給)の減額 【予算内訳】 決算見込額 120千円 - 予算現額 840千円 = 補正予算額 △720千円 【内容】 担い手への農地の集積・集約化を促進するに当り、農業委員会が管内の農地等の所有者の規模縮小・拡大等に関する意向等を迅速に把握するとともに、当該情報を速やかに市町村及び農地中間管理機構等関係機関と共有することを目的としたタブレット端末導入費用の増額 【予算内訳】 農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業 決算見込額 120千円 - 予算現額 0千円 = 補正予算額 120千円	歳出 P40-P41
	<款 6 農林水産業費> <項 1 農業費> <目 1 農業委員会費> 〔産業振興課〕	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 △600 地方債 その他特財 一般財源 0		
22	<農業総務費>	補正前予算額 3,429 補正額 △458 補正後予算額 2,971	【内容】 ウンカの大量発生対策として、稲作農家の経営安定及び良質米の生産を図る目的で病害虫防除剤の配布及び散布の実証実験を2年間行う。ドローンでの農薬散布業務委託料確定による減額 【予算内訳】 決算見込額 500千円 - 予算現額 660千円 = 補正予算額 △160千円 【内容】 地域資源の適切な保全管理を推進することを目的とし、各大字の地域農業活性化組合を対象として、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動を支援する多面的機能支払交付決定額の確定による減額 【予算内訳】 決算見込額1,455千円 - 予算現額1,753千円 = 補正予算額 △298千円	歳出 P40-P43
	<款 6 農林水産業費> <項 1 農業費> <目 2 農業総務費> 〔産業振興課〕	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 △149 地方債 その他特財 一般財源 △309		

Ⅲ 令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[みやけイノベーション推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
23	<新規就農支援事業>	補正前予算額 752 補正額 △ 750 補正後予算額 2	<p>【内容】 新規就農支援事業の対象者が対象条件を満たさなくなったため減額</p> <p>【予算内訳】 補助金 決算見込額 0千円 - 予算現額 750千円 = 補正予算額 △750千円</p>	歳出 P42-P43
	<款 6 農林水産業費>	(歳入財源)		
	<項 1 農業費>	国庫支出金		
	<目 3 農業振興費>	県支出金 △ 750 地方債 その他特財		
	[産業振興課]	一般財源 0		
24	<商工振興費>	補正前予算額 3,570 補正額 △ 372 補正後予算額 3,198	<p>【内容】 補助金の額確定による減額</p> <p>【予算内訳】 三宅noまつり補助金 決算見込額 428千円 - 予算現額 800千円 = 補正予算額 △372千円</p>	歳出 P42-P43
	<款 7 商工費>	(歳入財源)		
	<項 1 商工費>	国庫支出金		
	<目 1 商工振興費>	県支出金 地方債 その他特財		
	[産業振興課]	一般財源 △ 372		
25	<グローブ100周年記念事業>	補正前予算額 5,758 補正額 △ 353 補正後予算額 5,405	<p>【内容】 ガバメントクラウドファンディング事業の未実施による減額</p> <p>【予算内訳】 通信運搬費及び手数料 決算見込額 0千円 - 予算現額 353千円 = 補正予算額 △353千円</p>	歳出 P42-P43
	<款 7 商工費>	(歳入財源)		
	<項 1 商工費>	国庫支出金 4,336		
	<目 1 商工費>	県支出金 地方債 その他特財 △ 2,000		
	[産業振興課]	一般財源 △ 2,689		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覽

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
26	<土木補助金> <款 14 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 6 土木補助金> [総務課]	補正前予算額 250 補正額 △ 250 補正後予算額 0	【内容】 耐震シェルター設置事業国庫補助金減額 【予算内訳】 耐震シェルター設置事業国庫補助金(項番号43) 決算見込額 0千円 - 予算現額 250千円 = 補正予算額 △250千円	歳入 P16-P17
27	<総務委託金> <款 14 国庫支出金> <項 3 国庫委託金> <目 1 総務委託金> [総務課]	補正前予算額 7,095 補正額 △ 1,121 補正後予算額 5,974	【内容】 衆議員議員選挙事務委託金減額 【予算内訳】 衆議員議員選挙事務委託金(項番号39、40) 決算見込額 5,956千円 - 予算現額 7,077千円 = 補正予算額 △1,121千円	歳入 P18-P19
28	<民生委託金> <款 14 国庫支出金> <項 3 国庫委託金> <目 2 民生委託金> [総務課]	補正前予算額 129 補正額 △ 129 補正後予算額 0	【内容】 人権啓発活動地方委託金減額 【予算内訳】 人権啓発活動地方委託金(項番号41) 決算見込額 0千円 - 予算現額 129千円 = 補正予算額 △129千円	歳入 P18-P19
29	<土木補助金> <款 15 県支出金> <項 2 県補助金> <目 6 土木補助金> [総務課]	補正前予算額 125 補正額 △ 125 補正後予算額 0	【内容】 耐震シェルター設置事業県費補助金減額 【予算内訳】 耐震シェルター設置事業県費補助金(項番号43) 決算見込額 0千円 - 予算現額 125千円 = 補正予算額 △125千円	歳入 P20-P21

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額（千円）	事業概要	予算書頁
30	<不動産売払収入> <款 16 財産収入> <項 2 財産売払い収入> <目 1 不動産売払収入> [総務課]	補正前予算額 9,993 補正額 △ 2,910 補正後予算額 7,083	【内容】 土地売払収入減額 【予算内訳】 土地売払収入（項番号36） 決算見込額 7,083千円 - 予算現額 9,993千円 = 補正予算額 △2,910千円	歳入 P22-P23
31	<消防基金繰入金> <款 18 繰入金> <項 1 基金繰入金> <目 6 消防基金繰入金> [総務課]	補正前予算額 3,630 補正額 △ 3,630 補正後予算額 0	【内容】 消防基金繰入金減額 【予算内訳】 消防基金繰入金（出初式関係・操法大会関係）（項番号42、44） 決算見込額 0千円 - 予算現額 3,630千円 = 補正予算額 △3,630千円	歳入 P22-P23
32	<総務債> <款 21 町債> <項 1 町債> <目 1 総務債> [総務課]	補正前予算額 1,000 補正額 △ 500 補正後予算額 500	【内容】 起債対象事業の調整による過疎対策事業債の減額 【予算内訳】 過疎対策事業債（ソフト） 外部人材活用事業 決算見込額 500千円 - 予算現額 1,000千円 = 補正予算額 △500千円	歳入 P24-P25

令和3 度 3月補正予算における補正内容

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

事業名・予算科目	金額（千円）	事業概要				予算書頁			
30 32 33 34 〔総務課〕	＜一般会計人件費＞	補正前予算額	929,164	【内容】 職員人件費について、予算確定後の人事異動等に伴う人件費の過不足調整による減額補正 単位（人・千円）			歳出 P26-P55		
		補正額	△ 46,880						
		補正後予算額	882,284						
			特別職（A）	3	38,987	3		38,987	0
			1 款 議会	2	10,387	2		10,513	126
			2 款 総務	32	273,633	31		259,075	△ 14,558
			2 款 税務	7	44,177	7		44,214	37
			3 款 民生	52	302,161	51		277,680	△ 24,481
			4 款 衛生	13	78,263	13		76,026	△ 2,237
			6 款 農水	4	23,124	4		22,698	△ 426
			7 款 商工	0	0	0		0	0
			8 款 土木	16	97,307	16		94,933	△ 2,374
			9 款 消防	0	1,000	0		1,000	0
		小計	126	830,052	124	786,139	△ 43,913		
		10 款 教育	11	60,125	11	57,158	△ 2,967		
		計（B）	137	890,177	135	843,297	△ 46,880		
		水道会計	3	20,920	3	20,920	0		
		職員合計	140	911,097	138	864,217	△ 46,880		
		補正前予算額	0						
		補正額	0						
		補正後予算額	0						
				※ 一般会計予算額は、（A）と（B）の合計額。 ※ 職員数140名の中には、非常勤職員35名、育児休暇取得中6名を含む。					

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
34	<一般管理費(人事・給与)> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 1 一般管理費> [総務課]	補正前予算額 8,100 補正額 △390 補正後予算額 7,710 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △390	【内容】 令和3年度雇用保険・労災保険の支払額確定に伴う減額補正 【予算内訳】 雇用保険・労災保険概算・確定支払い分減額 決算見込額 645千円 - 予算現額 1,035千円 = 補正予算額 △390千円	歳出 P26-P27
35	<財産管理費> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 3 財産管理費> [総務課]	補正前予算額 26,815 補正額 92 補正後予算額 26,907 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 92	【内容】 執務室移動に伴う備品購入に係る増額補正 【予算内訳】 書類ロッカー購入費 92千円	歳出 P26-P27
36	<公共施設等管理費> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 3 財産管理費> [総務課]	補正前予算額 12,371 補正額 △3,282 補正後予算額 9,089 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △2,910 一般財源 △370	【内容】 公共施設消防用設備等保守点検業務に係る入札差金の減額、公共施設等整備基金積立金の積立額確定に伴う積立金の減額補正 【予算内訳】 公共施設消防用設備等保守点検業務委託料減額 決算見込額 463千円 - 予算現額 747千円 = 補正予算額 △284千円 公共施設等整備基金積立金(土地売却収入分)減額 決算見込額 5,845千円 - 予算現額 8,843千円 = 補正予算額 △2,998千円	歳出 P26-P27

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覽

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
37	<基幹系電子計算システム業務費> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 4 企画費> [総務課]	補正前予算額 22,495 補正額 △1,128 補正後予算額 21,367 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △1,128	【内容】 情報セキュリティに関する職員研修に係る必要経費の減額補正 【予算内訳】 情報セキュリティに関する職員研修委託料減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 1,128千円 = 補正予算額 △1,128千円	歳出 P28-P29
38	<情報系電子計算システム業務費> <款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 4 企画費> [総務課]	補正前予算額 37,710 補正額 △14,194 補正後予算額 23,516 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △14,194	【内容】 電算事務委託及び端末機器等購入に係る入札差金の減額補正 【予算内訳】 電算事務委託料減額(LGWANファイルサーバー構築及び端末設定業務) 決算見込額 10,584千円 - 予算現額 14,579千円 = 補正予算額 △3,995千円 端末機器等購入費減額(端末機器及びソフトウェア購入業務) 決算見込額 6,030千円 - 予算現額 16,229千円 = 補正予算額 △10,199千円	歳出 P28-P29
39	<衆議院議員選挙費> <款 2 総務費> <項 4 選挙費> <目 3 衆議院議員選挙費> [総務課]	補正前予算額 4,906 補正額 △666 補正後予算額 4,240 (歳入財源) 国庫支出金 △666 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 0	【内容】 令和3年10月31日執行の衆議院議員選挙の執行経費確定に伴う減額補正 【予算内訳】 衆議院議員選挙の選挙事務に係る事務費 決算見込額 4,240千円 - 予算現額 4,906千円 = 補正予算額 △666千円	歳出 P32-P33

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額（千円）	事業概要	予算書頁
40	<衆議院議員選挙費（人件費）> <款 2 総務費> <項 4 選挙費> <目 3 衆議院議員選挙費> 〔総務課〕	補正前予算額 2,171 補正額 △ 455 補正後予算額 1,716 （歳入財源） 国庫支出金 △ 455 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 0	【内容】 令和3年10月31日執行の衆議院議員選挙の執行経費確定に伴う減額補正 【予算内訳】 衆議員議員選挙の選挙事務に係る人件費 決算見込額 1,716千円 - 予算現額 2,171千円 = 補正予算額 △455千円	歳出 P32-P33
41	<人権問題啓発活動推進本部> <款 3 民生費> <項 1 社会福祉費> <目 1 社会福祉総務費> 〔総務課〕	補正前予算額 2,828 補正額 △ 1,677 補正後予算額 1,151 （歳入財源） 国庫支出金 △ 129 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △ 1,5	【内容】 コロナ禍の影響によるイベント事業の中止等に伴う必要経費の減額補正 【予算内訳】 人権を確かめ合う町民の集い開催経費減額 決算見込額 70千円 - 予算現額 463千円 = 補正予算額 △393千円 人権研究集会参加旅費減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 28千円 = 補正予算額 △28千円 人権啓発交流事業委託金減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 1,200千円 = 補正予算額 △1,200千円 人権を確かめ合う日磯城郡集会分担金減額 決算見込額 12千円 - 予算現額 68千円 = 補正予算額 △56千円	歳出 P34-P35

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覽

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
42	<p><消防総務費(政策経費)></p> <p><款 9 消防費></p> <p><項 1 消防費></p> <p><目 1 消防総務費></p> <p>〔総務課〕</p>	<p>補正前予算額 474</p> <p>補正額 △ 465</p> <p>補正後予算額 9</p> <p>(歳入財源)</p> <p>国庫支出金</p> <p>県支出金</p> <p>地方債</p> <p>その他特財 △ 474</p> <p>一般財源 9</p>	<p>【内容】</p> <p>コロナ禍の影響による消防出初式の中止に伴う必要経費の減額補正</p> <p>【予算内訳】</p> <p>出初式演台用花一式減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 60千円 = 補正予算額 △60千円</p> <p>出初式交通誘導警備委託料減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 80千円 = 補正予算額 △80千円</p> <p>出初式式典一式賃借料減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 325千円 = 補正予算額 △325千円</p>	<p>歳出 P46-P47</p>
43	<p><災害に強い町づくり事業></p> <p><款 9 消防費></p> <p><項 1 消防費></p> <p><目 1 消防総務費></p> <p>〔総務課〕</p>	<p>補正前予算額 3,172</p> <p>補正額 △ 1,059</p> <p>補正後予算額 2,113</p> <p>(歳入財源)</p> <p>国庫支出金 △ 250</p> <p>県支出金 △ 125</p> <p>地方債</p> <p>その他特財</p> <p>一般財源 △ 684</p>	<p>【内容】</p> <p>防災備蓄品購入に係る入札差金の減額、耐震シェルター設置事業に係る補助申請件数確定に伴う補助金の減額補正</p> <p>【予算内訳】</p> <p>防災備蓄品購入費減額 決算見込額 799千円 - 予算現額 1,358千円 = 補正予算額 △559千円</p> <p>耐震シェルター設置事業町補助金減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 500千円 = 補正予算額 △500千円</p>	<p>歳出 P46-P47</p>

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
44	<非常備消防費> <款 9 消防費> <項 1 消防費> <目 3 非常備消防費> [総務課]	補正前予算額 12,602 補正額 △ 3,179 補正後予算額 9,423 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △ 3,156 一般財源 △ 23	【内容】 コロナ禍の影響による消防操法大会の中止に伴い必要経費の減額補正、消防学校入校及び奈良県総合防災訓練等の執行経費確定に伴う減額補正 【予算内訳】 操法大会費用弁償費減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 1,512千円 = 補正予算額 △1,512千円 操法大会消耗品一式減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 1,639千円 = 補正予算額 △1,639千円 消防学校入校に係る経費減額 決算見込額 8千円 - 予算現額 30千円 = 補正予算額 △22千円 奈良県総合防災訓練費用弁償費減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 6千円 = 補正予算額 △6千円	歳出 P48-P49
45	<税務総務費> <款 2 総務費> <項 2 徴税费> <目 1 税務総務費> [税務課]	補正前予算額 17,178 補正額 △ 1,100 補正後予算額 16,078 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △ 1,100	【内容】 軽自動車税ワンストップサービス対応業務について開始時期の変更によりシステム改修費減額。 【予算内訳】 軽自動車税ワンストップサービス対応改修業務減額 決算見込額 0円 - 予算現額 1,100千円 = 補正予算額 △1,100千円	歳出 P30-P31

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
46	<土木補助金>	補正前予算額 78,523 補正額 △ 8,679	【内容】 補助金交付額決定による減額補正	歳入 P16-P17
	<款14 国庫支出金>	補正後予算額 69,844	【予算内訳】 社会資本整備総合交付金事業(項番号51) 決算見込額22,454千円-予算現額30,250千円 = 補正予算額△7,796千円	
	<項 2 国庫補助金>		三宅1号線道路整備事業(項番号53) 決算見込額22,767千円-予算現額23,650千円 = 補正予算額△883千円	
	<目 6 土木補助金> 〔まちづくり推進課〕			
47	<農林水産業負担金>	補正前予算額 7,125 補正額 △ 1,057	【内容】 補助金交付額決定による減額補正	歳入 P20-P21
	<款15 県支出金>	補正後予算額 6,068	【予算内訳】 地籍調査負担金(項番号50) 決算見込額6,068千円-予算現額7,125千円 = 補正予算額△1,057千円	
	<項 1 県負担金>			
	<目 4 農林水産業負担金> 〔まちづくり推進課〕			
48	<総務債>	補正前予算額 160,500 補正額 9,700	【内容】 町債の確定による減額補正	歳入 P24-P25
	<款21 町債>	補正後予算額 170,200	【予算内訳】 公共施設等適正管理推進事業債(複合施設整備事業)(項番号49) 決算見込額10,700千円-予算現額11,600千円 = 補正予算額△900千円	
	<項01 町債>		過疎対策事業債(ハード) (三宅1号線道路整備事業)(項番号53) 決算見込額28,600千円-予算現額23,200千円 = 補正予算額 5,400千円 (社会資本整備総合交付金事業)(項番号51) 決算見込額36,300千円-予算現額28,500千円 = 補正予算額 7,800千円 (複合施設整備事業)(項番号49) 決算見込額65,200千円-予算現額71,100千円 = 補正予算額△5,900千円 計 補正予算額 7,300千円	
	<目01 総務債> 〔まちづくり推進課〕		過疎対策事業債(ソフト) (三宅1号線道路整備事業)(項番号53) 決算見込額7,000千円-予算現額 0千円 = 補正予算額 7,000千円 (道路メンテナンス事業)(項番号52) 決算見込額1,400千円-予算現額 0千円 = 補正予算額 1,400千円 (企業立地促進事業) 決算見込額900千円-予算現額 0千円 = 補正予算額 900千円 計 補正予算額 9,300千円 市町村振興資金(複合施設整備事業)(項番号49) 決算見込額 0千円-予算現額6,000千円 = 補正予算額△6,000千円	

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[まちづくり推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
49	<複合施設整備事業>	補正前予算額 96,703 補正額 △7,205 補正後予算額 89,498	【内容】 事業関係役務費、委託料及び工事費の請負差金による減額補正 【予算内訳】 事業関係役務費 決算見込額 200千円－予算現額 300千円=補正予算額 △100千円 事業関係委託料 決算見込額 5,500千円－予算現額 7,105千円=補正予算額 △1,605千円 工事請負費 決算見込額 82,467千円－予算現額 87,967千円=補正予算額 △5,500千円	歳出 P28-P31
	<款2 総務費>	(歳入財源)		
	<項1 総務管理費>	国庫支出金 0		
	<目7 交流まちづくりセンター費>	県支出金 0 地方債 △12,800 その他特財 0		
	[まちづくり推進課]	一般財源 5,595		
50	<地籍調査事業>	補正前予算額 12,382 補正額 △3,500 補正後予算額 8,882	【内容】 事業関係委託料の請負差金による減額補正 【予算内訳】 地籍調査事業委託料 決算見込額 8,519千円－予算現額 12,019千円=補正予算額 △3,500千円	歳出 P42-P43
	<款6 農林水産事業費>	(歳入財源)		
	<項1 農業費>	国庫支出金 0		
	<目4 農地費>	県支出金 △1,057 地方債 0 その他特財 0		
	[まちづくり推進課]	一般財源 △2,443		
51	<社会資本整備総合交付金事業>	補正前予算額 58,780 補正額 △4,000 補正後予算額 54,780	【内容】 補助金の執行を舗装補修工事を優先して行ったため委託料の減額補正 【予算内訳】 事業関係委託料 決算見込額 0千円－予算現額 4,000千円=補正予算額 △4,000千円	歳出 P44-P45
	<款8 土木費>	(歳入財源)		
	<項2 道路橋梁費>	国庫支出金 △7,796		
	<目2 道路新設費>	県支出金 0 地方債 7,800 その他特財 0		
	[まちづくり推進課]	一般財源 △4,004		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕				〔総務建設委員会資料〕	
事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要		予算書頁	
52	<道路メンテナンス事業>	補正前予算額	50,135	【内容】 委託料の請負差金による減額補正 【予算内訳】 事業関係委託料 決算見込額 20,456千円－予算現額 25,456千円＝補正予算額 △5,000千円	歳出 P44-P45
		補正額	△ 5,000		
		補正後予算額	45,135		
	<款 8 土木費>	(歳入財源)			
	<項 2 道路橋梁費>	国庫支出金	0		
	<目 2 道路新設費>	県支出金	0		
	地方債	1,400			
	その他特財	0			
[まちづくり推進課]	一般財源	△ 6,400			
53	<三宅1号線道路整備事業>	補正前予算額	73,491	【内容】 事業関係役務費及び委託料の請負差金による減額補正 【予算内訳】 事業関係役務費 決算見込額 1,980千円－予算現額 2,480千円＝補正予算額 △500千円 事業関係委託料 決算見込額 23,597千円－予算現額 25,597千円＝補正予算額 △2,000千円	歳出 P44-P45
		補正額	△ 2,500		
		補正後予算額	70,991		
	<款 8 土木費>	(歳入財源)			
	<項 2 道路橋梁費>	国庫支出金	△ 883		
	<目 2 道路新設費>	県支出金	0		
	地方債	12,400			
	その他特財	0			
[まちづくり推進課]	一般財源	△ 14,017			
54	<土木補助金>	補正前予算額	4,060	【内容】 耐震診断5件、耐震改修1件について募集を行った結果、耐震診断に3件の応募があった。そのため、耐震診断2件分と耐震改修1件分について減額する。 空き家実態再調査業務の発注・入札・契約額確定による請負差金の減額 【予算内訳】 耐震関係補助金 既存木造住宅耐震診断事業補助金 (項番号60) △ 50千円 既存木造住宅耐震改修補助事業補助金 (項番号60) △250千円 空き家実態再調査業務補助金 (項番号57) △286千円	歳入 P16-P17
		補正額	△ 586		
	<款 14 国庫支出金>	補正後予算額	3,474		
	<項 2 国庫補助金>				
	<目 6 土木補助金>				
	[土木管理課]				

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
55	<土木補助金> <款 15 県支出金> <項 2 県補助金> <目 6 土木補助金> [土木管理課]	補正前予算額 187 補正額 Δ 150 補正後予算額 37	【内容】 耐震診断5件、耐震改修1件について募集を行った結果、耐震診断に3件の応募があった。そのため、耐震診断2件分と耐震改修1件分について減額する。 【予算内訳】 耐震関係補助金 既存木造住宅耐震診断事業補助金 (項番号60) Δ 25千円 既存木造住宅耐震改修補助事業補助金 (項番号60) Δ125千円	歳入 P20-P21
56	<過疎対策事業(ソフト)> <款 21 町債> <項 1 町債> <目 1 総務債> [土木管理課]	補正前予算額 3,600 補正額 Δ 300 補正後予算額 3,300	【内容】 空き家実態再調査業務の発注・入札・契約額確定による請負差金の減額 【予算内訳】 過疎対策事業債(ソフト) (項番号57) Δ300千円	歳入 P24-P25
57	<土木総務費(空き家対策)> <款 8 土木費> <項 1 土木総務費> <目 1 土木総務費> [土木管理課]	補正前予算額 8,605 補正額 Δ 902 補正後予算額 7,703 (歳入財源) 国庫支出金 Δ 286 県支出金 地方債 Δ 300 その他特財 一般財源 Δ 316	【目的】 所有者に向け、空き家の除却、利活用、相談等の啓発を行う。利活用を目指し空き家への対策を進める。 【内容】 空き家実態再調査業務の発注・入札・契約額確定による請負差金の減額 【予算内訳】 事業関係委託料(空き家実態再調査業務 6,798,000円) Δ902千円 <積算内訳> (決算見込-当初予算額) : 6,987,000-7,889,000=Δ902千円	歳出 P42-P43

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
58	<用地管理費> <款 8 土木費> <項 1 土木総務費> <目 1 土木総務費> [土木管理課]	補正前予算額 2,473 補正額 Δ 900 補正後予算額 1,573 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 Δ 900	【目的】 道路に係る用地管理事務 【内容】 町道及び農道分筆登記手数料について、本年度は石見農道未登記分、上但馬地区未登記分の手数料として執行、三宅50号線及びその他未登記処理については、地権者等との交渉により本年度予算での執行が見込まれないため、その費用について減額する。 【予算内訳】 事業関係役務費 Δ900千円 <積算内訳> (決算見込-当初予算額) : 1,211千円-2,111千円=Δ900千円	歳出 P42-P45
59	<道路維持管理事業> <款 8 土木費> <項 2 道路橋梁費> <目 1 道路維持費> [土木管理課]	補正前予算額 2,725 補正額 Δ 225 補正後予算額 2,500 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 Δ 225	【目的】 道路構造物の適切な維持管理 【内容】 石見駅西側ロータリー内の送迎用駐車場周辺の植栽部において、防草対策で人工芝を張るため、原材料費にて人工芝材料費を計上していたが、花の植栽を行うこととなり、防草対策が不用となったため、減額する。 【予算内訳】 原材料費「石見駅前人工芝張」 <積算内訳> (決算見込-当初予算額) : 0千円-225千円=Δ225千円	歳出 P44-P45

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[まちづくり推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
60	<p><既存木造住宅耐震改修支援事業></p> <p><款 8 土木費></p> <p><項 3 都市計画費></p> <p><目 1 都市計画総務費></p> <p>[土木管理課]</p>	<p>補正前予算額 751</p> <p>補正額 △ 600</p> <p>補正後予算額 151</p> <p>(歳入財源)</p> <p>国庫支出金 △ 300</p> <p>県支出金 △ 150</p> <p>地方債</p> <p>その他特財</p> <p>一般財源 △ 150</p>	<p>【目的】</p> <p>地震による木造住宅の倒壊等の被害を未然に防止し、災害に強い安全と安心のまちづくりを推進するため、三宅町内に存する既存木造住宅について、その所有者等が地震に対する安全性を高めるために行う工事に対し、その費用の一部を予算の範囲内において補助する事業</p> <p>【内容】</p> <p>耐震診断5件、耐震改修1件について募集を行った結果、耐震診断に3件の応募があった。そのため、耐震診断2件分と耐震改修1件分について減額する。</p> <p>【予算内訳】</p> <p>その他委託料</p> <p>既存木造住宅耐震診断事業委託料 △100千円</p> <p><積算内訳></p> <p>(決算見込-当初予算額)：150千円-250千円=△100千円</p> <p>補助金</p> <p>既存木造住宅耐震改修補助事業 △500千円</p> <p><積算内訳></p> <p>(決算見込-当初予算額)：0千円-500千円=△500千円</p>	<p>歳出</p> <p>P44-P45</p>
61	<p><過疎対策事業債></p> <p><款 21 町債></p> <p><項 1 町債></p> <p><目 1 総務債></p> <p>[環境衛生課]</p>	<p>補正前予算額 1,400</p> <p>補正額 △ 900</p> <p>補正後予算額 500</p>	<p>【内容】</p> <p>山辺・県北西部広域環境衛生組合新施設建設事業において入札執行の結果、差金により負担金が減額となったことから、町債を減額補正する。</p> <p>【予算内訳】</p> <p>決算見込額 500千円 - 予算現額1,400千円 = 補正予算額△900千円</p>	<p>歳入</p> <p>P24-P25</p>
62	<p><下水道費></p> <p><款08 土木費></p> <p><項03 都市計画費></p> <p><目04 下水道費></p> <p>[上下水道課]</p>	<p>補正前予算額 169,254</p> <p>補正額 1,958</p> <p>補正後予算額 171,212</p> <p>(歳入財源)</p> <p>国庫支出金</p> <p>県支出金</p> <p>地方債</p> <p>その他特財</p> <p>一般財源 1,958</p>	<p>【内容】</p> <p>一般会計繰出金の決算見込額により増額する。</p> <p>【予算内訳】</p> <p>一般会計繰出金</p> <p>決算見込額171,212千円-予算現額169,254千円=補正予算額1,958千円</p>	<p>歳出</p> <p>P44-P47</p>

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
63	<公共下水道使用料> <款01 使用料及び手数料> <項01 使用料> <目01 公共下水道使用料> [上下水道課]	補正前予算額 70,295 補正額 △ 900 補正後予算額 69,395	【内容】 現年度及び過年度収入見込額により減額する。 【予算内訳】 使用料現年度分 決算見込額67,781千円－予算現額68,181千円＝補正予算額△400千円 使用料過年度分 決算見込額 1,614千円－予算現額 2,114千円＝補正予算額△500千円	歳入 P11-P12
64	<一般会計繰入金> <款03 繰入金> <項01 一般会計繰入金> <目01 一般会計繰入金> [上下水道課]	補正前予算額 169,254 補正額 1,958 補正後予算額 171,212	【内容】 一般会計繰入金の決算見込額により増額する。 【予算内訳】 一般会計繰入金 決算見込額171,212千円－予算現額169,254千円＝補正予算額1,958千円	歳入 P11-P12
65	<下水道事業債> <款05 町債> <項01 町債> <目01 下水道事業債> [上下水道課]	補正前予算額 54,200 補正額 △ 8,500 補正後予算額 45,700	【内容】 起債対象事業の決算見込額により減額する。 【予算内訳】 公共下水道事業債 決算見込額5,200千円－予算現額12,400千円＝補正予算額△7,200千円 流域下水道事業債 決算見込額2,200千円－予算現額 2,700千円＝補正予算額△500千円 過疎対策事業債 決算見込額1,200千円－予算現額 2,000千円＝補正予算額△800千円	歳入 P11-P12

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[まちづくり推進部]

[総務建設委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
66	<一般管理費>	補正前予算額 60,908 補正額 △ 4,326 補正後予算額 56,582	【内容】 一般管理費の決算見込額により、増額及び減額補正する。 【予算内訳】 委託料三宅町地方公営企業会計移行業務 決算見込額5,067千円ー予算現額11,567千円＝補正予算額△6,500千円 負担金補助及び交付金流域下水道維持管理負担金 決算見込額33,505千円ー予算現額33,205千円＝補正予算額300千円 公課費消費税 決算見込額6,874千円ー予算現額5,000千円＝補正予算額1,874千円	歳出 P13-P14
	<款01 公共下水道事業費> <項01 公共下水道費> <目01 一般管理費費> [上下水道課]	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 △ 6,600 その他特財 △ 900 一般財源 3,174		
67	<公共下水道整備費>	補正前予算額 7,936 補正額 △ 2,230 補正後予算額 5,706	【内容】 公共下水道整備の決算見込額により、減額補正する。 【予算内訳】 取出管工事 決算見込額902千円ー予算現額1,875千円＝補正予算額△973千円 流域下水道事業市町村建設負担金額確定による増減 決算見込額3,624千円ー予算現額4,881千円＝補正予算額△1,257千円	歳出 P13-P14
	<款01 公共下水道事業費> <項01 公共下水道費> <目02 公共下水道整備費> [上下水道課]	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 △ 1,900 その他特財 一般財源 △ 330		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
68	<元金>	補正前予算額 201,599 補正額 △195 補正後予算額 201,404	【内容】 公債費元金の決算見込額により、減額補正する。 【予算内訳】 町債償還金元金 決算見込額201,404千円－予算現額201,599千円＝補正予算額△195千円	歳出 P13-P14
	<款02 公債費>	(歳入財源)		
	<項01 公債費>	国庫支出金		
	<目01 元金>	県支出金 地方債 その他特財		
	[上下水道課]	一般財源 △195		
69	<利子>	補正前予算額 22,782 補正額 △691 補正後予算額 22,091	【内容】 公債費利子の決算見込額により、減額補正する。 【予算内訳】 町債償還金利子 決算見込額22,091千円－予算現額22,782千円＝△691千円	歳出 P13-P14
	<款02 公債費>	(歳入財源)		
	<項01 公債費>	国庫支出金		
	<目02 利子>	県支出金 地方債 その他特財		
	[上下水道課]	一般財源 △691		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
70	<給水収益>	補正前予算額 145,210	【予算内訳】 令和3年度水道使用料 決算見込額147,010千円－予算現額145,210千円＝補正予算額1,800千円	収入 P5
		補正額 1,800		
	<款 11 水道事業収益>	補正後予算額 147,010		
	<項 01 営業収益>			
	<目 01 給水収益>			
	[上下水道課]			
71	<受託工事収益>	補正前予算額 3,903	【予算内訳】 飛鳥川中小河川改修に伴う上水道管移設費用収益 決算見込額0千円－予算現額3,903千円＝補正予算額0千円 【明細】 飛鳥川中小河川改修に伴う上水道管仮設復旧修正設計業務 Δ660千円 飛鳥川中小河川改修に伴う上水道管仮設復旧工事 Δ3,243千円	収入 P5
		補正額 Δ 3,903		
	<款 11 水道事業収益>	補正後予算額 0		
	<項 01 営業収益>			
	<目 05 受託工事収益>			
	[上下水道課]			
72	<加入分担金>	補正前予算額 4,125	【予算内訳】 給水加入分担金 決算見込額6,625千円－予算現額4,125千円＝補正予算額2,500千円 【明細】 (当初) 16件 (実績) 27件 (内訳) φ13mm 2件 φ13mm 10件 φ13mm→φ20mm 5件 φ13mm→φ20mm 4件 φ20mm 9件 φ20mm 12件 φ25mm 0件 φ25mm 1件	収入 P6
		補正額 2,500		
	<款 31 資本的収入>	補正後予算額 6,625		
	<項 01 負担金>			
	<目 01 加入分担金>			
	[上下水道課]			

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔まちづくり推進部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
73	<原水及び浄水費>	補正前予算額 74,879 補正額 8,500 補正後予算額 83,379	【目的】安心・安全な飲料水を供給するための経費 【内容】当初計画受水量より、受水量が増加しているため見込受水量相当分を増額する。	533-533 支出 P7
	<款21 水道事業費用>	(歳入財源)	【予算内訳】 令和3年度分県水受水費 決算見込額83,379千円-予算現額74,879千円=補正予算額8,500千円	
	<項01 営業費用>	国庫支出金	【明細】 (予定見込受水量) 745,000m ³ - (当初計画受水量) 660,000m ³ =85,000m ³	
	<目01 原水及び浄水費>	県支出金 地方債 その他特財		
	[上下水道課]	一般財源 8,500		
74	<受託工事費>	補正前予算額 4,294 補正額 △ 4,294 補正後予算額 0	【目的】奈良県中和土木事務所が行う河川改修に伴う水道施設の改修 【内容】水道管移設復旧にかかる費用	533-533 支出 P7
	<款21 水道事業費用>	(歳入財源)	【予算内訳】 決算見込額0千円-予算現額4,294千円=補正予算額△4,294千円	
	<項01 営業費用>	国庫支出金	【明細】 飛鳥川中小河川改修に伴う上水道管仮設復旧修正設計業務 △726,000円 飛鳥川中小河川改修に伴う上水道管仮設復旧工事 △3,567,300円	
	<目10 受託工事費>	県支出金 △ 3,903 地方債 その他特財		
	[上下水道課]	一般財源 △ 391		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
1	<総務補助金> <款 14 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 1 総務補助金> [住民保険課]	補正前予算額 10,597 補正額 2,640 補正後予算額 13,237	【内容】 歳出予算に対する国庫補助金 【予算内訳】 社会保障・税番号制度システム整備費補助金(項番号2) 2,640千円	歳入 P16-P17
2	<戸籍住民基本台帳費> <款 2 総務費> <項 3 戸籍住民基本台帳費> <目 1 戸籍住民基本台帳費> [住民保険課]	補正前予算額 21,873 補正額 2,640 補正後予算額 24,513 (歳入財源) 国庫支出金 2,640 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 0	【内容】 住民基本台帳システムにおいて、マイナンバーカード所有者の転入・転出手続きワンストップ化に伴うシステム改修業務委託料の増額補正。 【予算内訳】 転入・転出手続きワンストップ化事業電算委託料 2,640千円	歳出 P30-P33
3	<マイナンバーカード普及啓発事業> <款 2 総務費> <項 3 戸籍住民基本台帳費> <目 1 戸籍住民基本台帳費> [住民保険課]	補正前予算額 6,300 補正額 △3,185 補正後予算額 3,115 (歳入財源) 国庫支出金 △3,185 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 0	【内容】 住民への生活支援と町内事業者の支援のための地域振興券の上乗せ交付することによるマイナンバーカードの普及促進事業費の確定に伴う減額補正。 地域振興券交付実績：取得者郵送 2,339枚 新規交付 1,187枚 【予算内訳】 マイナンバーカードの普及促進事務経費減額 決算見込額 3,115千円-予算現額 6,300千円=補正予算額 △3,185千円	歳出 P30-P33

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
4	<民生負担金> <款 14 国庫支出金> <項 1 国庫負担金> <目 2 民生負担金> [長寿介護課]	補正前予算額 5,817 補正額 △ 272 補正後予算額 5,545	【内容】 介護保険料軽減強化国庫負担金の額決定に伴い、減額補正を行う。 【予算内訳】 介護保険料軽減強化国庫負担金(項番号10) 決算見込額 5,545千円 - 予算現額 5,817千円 = △272千円	歳入 P16-P17
5	<民生負担金> <款 15 県支出金> <項 1 県負担金> <目 2 民生負担金> [長寿介護課]	補正前予算額 2,908 補正額 △ 136 補正後予算額 2,772	【内容】 介護保険料軽減強化県負担金の額決定に伴い、減額補正を行う。 【予算内訳】 介護保険料軽減強化県負担金(項番号10) 決算見込額 2,772千円 - 予算現額 2,908千円 = △136千円	歳入 P18-P21
6	<民生補助金> <款 15 県支出金> <項 2 県補助金> <目 2 民生補助金> [長寿介護課]	補正前予算額 827 補正額 △ 139 補正後予算額 688	【内容】 在宅福祉事業補助金の額決定に伴い、減額補正を行う。 【予算内訳】 在宅福祉事業補助金(項番号8) 決算見込額 534千円 - 予算現額 673千円 = △139千円	歳入 P20-P21
7	<繰入金> <款 18 繰入金> <項 1 基金繰入金> <目 4 地域振興基金繰入金> [長寿介護課]	補正前予算額 800 補正額 △ 400 補正後予算額 400	【内容】 地域振興基金繰入金について、決算見込を行った結果、不用額が生じる見込であるため、減額補正を行う。 【予算内訳】 地域振興基金繰入金(項番号8) 決算見込額 400千円 - 予算現額 800千円 = △400千円	歳入 P22-P23

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
8	<高齢者福祉事業>	補正前予算額 7,482 補正額 △984 補正後予算額 6,498	【内容】 高齢者福祉事業について、決算見込を行った結果、不用額が生じる見込であるため、減額補正を行うもの。 【予算内訳】 老人クラブ活動事業(補助金) 決算見込額 805千円 - 予算現額 1,013千円 = 補正予算額 △208千円 高齢者地域活動推進事業(補助金) 決算見込額 1,100千円 - 予算現額 1,500千円 = △400千円 要介護高齢者紙おむつ支給事業(扶助費) 決算見込額 492千円 - 予算現額 868千円 = △376千円	歳出 P34-P35
	<款 3 民生費> <項 1 社会福祉費> <目 2 老人福祉費> [長寿介護課]	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 △139 地方債 その他特財 △400 一般財源 △445		
9	<老人保護措置事業>	補正前予算額 7,761 補正額 △300 補正後予算額 7,461	【内容】 老人保護措置事業について、決算見込を行った結果、不用額が生じる見込であるため、減額補正を行うもの。 【予算内訳】 老人保護措置費(扶助費) 決算見込額 7,453千円 - 予算現額 7,753千円 = 補正予算額 △300千円	歳出 P34-P35
	<款 3 民生費> <項 1 社会福祉費> <目 2 老人福祉費> [長寿介護課]	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △300		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
13	<介護保険等事業費>	補正前予算額 125,151 補正額 △ 943 補正後予算額 124,208	【内容】 介護保険料軽減強化負担金の国庫及び県負担金の確定に伴い、一般会計から介護保険特別会計へ繰り出しする予算について、減額補正を行う。 地域支援事業費の減額に伴い、一般会計から介護保険特別会計へ繰り出しする予算について、減額補正を行う。	
10	<款 3 民生費>	(歳入財源)	【予算内訳】 介護保険料軽減強化負担金繰出金 決算見込額 11,092千円 - 予算現額 11,635千円 = △543千円 地域支援事業繰出金(介護予防・日常生活支援事業) 決算見込額 3,796千円 - 予算現額 4,143千円 = △347千円	歳出 P34-P37
15	<項 1 社会福祉費>	国庫支出金 △ 272	地域支援事業繰出金(包括的支援事業・任意事業) 決算見込額 3,424千円 - 予算現額 3,477千円 = △53千円	
	<目 2 老人福祉費>	県支出金 △ 136 地方債 その他特財		
	〔長寿介護課〕	一般財源 △ 535		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
11	<幼稚園保護者負担金> <款 12 分担金及び負担金> <項 2 負担金> <目 2 民生負担金> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 22,559 補正額 △ 61 補正後予算額 22,498	【内容】 ①保育士不足による新規受入児童減少に伴う減額補正及び副食費や保育料免除となる児童が当初見込みを上回ったことにより幼稚園保護者負担金の増額補正を行う。 ②町外からの受託者増加により保育所入所受託負担金の増額補正を行う。 【予算内訳】 ①幼稚園保護者負担金(項番号25) 決算見込額 15,130千円 - 予算現額 16,260千円 = 補正予算額△1,130千円 ②保育所入所受託負担金 決算見込額 4,222千円 - 予算現額 3,153千円 = 補正予算額 1,069千円	歳入 P14-P15
12	<衛生負担金> <款 12 分担金及び負担金> <項 2 負担金> <目 3 衛生負担金> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 3,522 補正額 △ 86 補正後予算額 3,436	【内容】 産後ケア事業における利用者負担金を、委託事業者で徴収することになったことにより自己負担金の減額補正を行う。 【予算内訳】 産後ケア事業利用者自己負担金(項番号31) 決算見込額 0円 - 予算現額 86千円 = 補正予算額 △86千円	歳入 P14-P15
13	<民生負担金> <款 14 国庫支出金> <項 1 国庫負担金> <目 2 民生負担金> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 182,309 補正額 △ 2,170 補正後予算額 180,139	【内容】 ①補装具給付費及び育成医療給付費、就労継続支援A型の利用者数減少により国庫負担金の減額補正を行う。(補助率1/2) ②障害児通所給付費のうち、児童発達支援の利用者数が減少したことにより国庫負担金の減額補正を行う。(補助率1/2) 【予算内訳】 ①障害者自立支援費等負担金(項番号22) 決算見込額 106,578千円 - 予算現額 108,298千円 = 補正予算額△1,720千円 ②障害児支援負担金(項番号24) 決算見込額 12,580千円 - 予算現額 13,030千円 = 補正予算額△ 450千円	歳入 P16-P17

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
14	<民生補助金>	補正前予算額 100,589	【内容】 地域生活支援事業のうち、身体障害者訪問入浴サービス利用者数の増加及び障害者文化交流事業等委託料の減額により国庫補助金の減額補正を行う。(補助率1/2) 【予算内訳】 地域生活支援事業補助金(項番号23) 決算見込額 5,388千円 - 予算現額 5,558千円 = 補正予算額 △170千円	歳入 P16-P17
		補正額 △170		
	<款 14 国庫支出金>	補正後予算額 100,419		
	<項 2 国庫補助金>			
	<目 2 民生補助金>			
	〔健康子ども課〕			
15	<衛生補助金>	補正前予算額 15,578	【内容】 ①産後ケア事業及びオンライン保健指導、産前・サポート事業の利用者数が当初見込数を下回ることにより国庫補助金の減額補正を行う。(補助率1/2) ②緊急風しん抗体検査事業における抗体検査受検者数が当初見込数を下回ることにより国庫補助金の減額補正を行う。(補助率1/2) ③子ども・子育て支援交付金交付要綱の改正により、国庫負担割合が1/3から2/3に上がったことにより増額補正を行う。(補助率2/3) 【予算内訳】 ①母子保健衛生事業補助金(項番号31) 決算見込額 547千円 - 予算現額 888千円 = 補正予算額 △341千円 ②緊急風疹抗体検査事業補助金(項番号29) 決算見込額 309千円 - 予算現額 418千円 = 補正予算額 △109千円 ③子ども・子育て支援交付金(利用者支援分) 決算見込額 2,998千円 - 予算現額 1,499千円 = 補正予算額 1,499千円	歳入 P16-P17
		補正額 1,049		
	<款 14 国庫支出金>	補正後予算額 16,627		
	<項 2 国庫補助金>			
	<目 3 衛生補助金>			
	〔健康子ども課〕			

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
16	<児童福祉補助金> <款 14 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 10 児童福祉補助金> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 14,481 補正額 △ 3,876 補正後予算額 10,605	【内容】 ①公認心理師の雇用月数が当初見込月を下回ることにより国庫補助金の減額補正を行う。(補助率1/2) ②家庭支援保育担当保育士の配置が出来なかったことにより国庫補助金の減額補正を行う。(補助率1/2) ③一時預かり事業担当保育士の配置が出来なかったことにより国庫補助金の減額補正を行う。(補助率1/2) 【予算内訳】 ①児童虐待DV対策等総合支援事業補助金 決算見込額 496千円 - 予算現額 1,862千円 = 補正予算額 △1,366千円 ②母子家庭等対策費総合支援事業補助金 決算見込額 0円 - 予算現額 1,923千円 = 補正予算額 △1,923千円 ③子ども・子育て支援交付金(一時預かり分) 決算見込額 0円 - 予算現額 587千円 = 補正予算額 △ 587千円	歳入 P18-P19
17	<民生負担金> <款 15 県支出金> <項 1 県負担金> <目 2 民生負担金> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 75,718 補正額 △ 1,085 補正後予算額 74,633	【内容】 ①補装具給付費及び育成医療給付費、就労継続支援A型の利用者数減少により県負担金の減額補正を行う。(補助率1/4) ②障害児通所給付費のうち、児童発達支援の利用者数が減少したことにより県負担金の減額補正を行う。(補助率1/4) 【予算内訳】 ①障害者自立支援費等負担金(項番号22) 決算見込額 53,178千円 - 予算現額 54,038千円 = 補正予算額 △860千円 ②障害児通所給付費等県費負担金(項番号24) 決算見込額 6,290千円 - 予算現額 6,515千円 = 補正予算額 △225千円	歳入 P18-P19

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
18	<民生補助金> <款 15 県支出金> <項 2 県補助金> <目 2 民生補助金>	補正前予算額 13,867 補正額 △ 672 補正後予算額 13,195	【内容】 ①地域生活支援事業のうち、身体障害者訪問入浴サービス利用者数の増加及び障害者文化交流事業等委託料の減額により県補助金の減額補正を行う。 (補助率1/4) ②一時預かり事業担当保育士をの配置が出来なかったことにより県補助金の減額補正を行う。(補助率1/3) 【予算内訳】 ①地域生活支援事業補助金(項番号23) 決算見込額 2,694千円 - 予算現額 2,779千円 = 補正予算額 △ 85千円 ②子ども・子育て支援交付金(一時預かり分) 決算見込額 0円 - 予算現額 587千円 = 補正予算額 △587千円	歳入 P20-P21
19	<衛生補助金> <款 15 県支出金> <項 2 県補助金> <目 3 衛生補助金>	補正前予算額 1,755 補正額 △ 879 補正後予算額 876	【内容】 ①健診受診者数・健康教育受講者数が当初見込数を下回ることにより県補助金の減額補正を行う。(補助率2/3) ②子ども・子育て支援交付金交付要綱の改正により、利用者支援事業分の県負担割合が1/3から1/6に下がったことにより減額補正を行う。 【予算内訳】 ①健康増進事業補助金(項番号27) 決算見込額 127千円 - 予算現額 256千円 = 補正予算額 △129千円 ②子ども・子育て支援交付金(利用者支援分) 決算見込額 749千円 - 予算現額 1,499千円 = 補正予算額 △750千円	歳入 P20-P21
20	<総務債> <款 21 町債> <項 1 町債> <目 1 総務債>	補正前予算額 8,800 補正額 2,800 補正後予算額 11,600	過疎対策事業債(ハード) 歳出予算に対する起債収入 社会福祉施設改修事業 決算見込額 9,500千円 - 予算現額 6,300千円 = 補正予算額 3,200千円 過疎対策事業債(ソフト) 歳出予算に対する起債収入 みやげ子ども・子育て応援事業 決算見込額 2,100千円 - 予算現額 2,500千円 = 補正予算額 △400千円	歳入 P24-P25
	〔健康子ども課〕			

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
21	<社会福祉町単独事業> <款 3 民生費> <項 1 社会福祉費> <目 1 社会福祉総務費> [健康子ども課]	補正前予算額 26,983 補正額 △ 304 補正後予算額 26,679 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △ 304	【内容】 台風の影響により、戦没者追悼式を中止したことによる祭壇飾付等設営委託業務の変更契約に伴う減額補正を行う。 【予算内訳】 三宅町戦没者追悼式 祭壇飾付等設営委託料 決算見込額 6千円 - 予算現額 310千円 = 補正予算額 △304千円	歳出 P34-P35
22	<障害者自立支援事業> <款 3 民生費> <項 1 社会福祉費> <目 1 社会福祉総務費> [健康子ども課]	補正前予算額 213,671 補正額 △ 3,440 補正後予算額 210,231 (歳入財源) 国庫支出金 △ 1,720 県支出金 △ 860 地方債 その他特財 一般財源 △ 860	【内容】 ①補装具給付実績が当初見込みを下回るにより減額補正を行う。 ②育成医療給付実績が当初見込みを下回るにより減額補正を行う。 ③一般就労移行に伴い就労継続支援A型利用者数が減少したことにより減額補正を行う。 【予算内訳】 ①補装具給付費 決算見込額 1,232千円 - 予算現額 2,032千円 = 補正予算額 △ 800千円 ②自立支援医療(育成医療)給付費 決算見込額 10千円 - 予算現額 450千円 = 補正予算額 △ 440千円 ③障害介護給付費(障害福祉サービス費) 決算見込額 191,547千円 - 予算現額 193,747千円 = 補正予算額△2,200千円	歳出 P34-P35

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
23	<地域生活支援事業>	補正前予算額 16,886 補正額 △338 補正後予算額 16,548	【内容】 ①身体障害者訪問入浴サービス利用者が1名増加したことにより委託料の増額補正を行う。 ②障害者文化交流事業として実施している障害者教室2教室のうち1教室において、受講申込者数が定員に満たなかったため開催を中止したことにより委託料の減額補正を行う。 ③手話奉仕員養成講座の受講申込者数が定員に満たなかったため開催を中止したことにより委託料の減額補正を行う。 【予算内訳】 ①身体障害者訪問入浴サービス事業委託料 決算見込額 734千円 - 予算現額 666千円 = 補正予算額 68千円 ②障害者文化交流事業委託料 決算見込額 229千円 - 予算現額 490千円 = 補正予算額 △261千円 ③手話奉仕員養成講座事業委託料 決算見込額 0円 - 予算現額 145千円 = 補正予算額 △145千円	歳出 P34-P35
	<款 3 民生費> <項 1 社会福祉費> <目 1 社会福祉総務費> 〔健康子ども課〕	(歳入財源) 国庫支出金 △170 県支出金 △85 地方債 その他特財 一般財源 △83		
24	<障害児支援事業>	補正前予算額 26,620 補正額 △900 補正後予算額 25,720	【内容】 障害児通所給付費のうち、児童発達支援の利用見込者数が当初利用見込者数を下回ることにより減額補正を行う。 【予算内訳】 障害児通所給付費 決算見込額 25,162千円 - 予算現額 26,062千円 = 補正予算額 △900千円	歳出 P34-P35
	<款 3 民生費> <項 1 社会福祉費> <目 1 社会福祉総務費> 〔健康子ども課〕	(歳入財源) 国庫支出金 △450 県支出金 △225 地方債 その他特財 一般財源 △225		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
25	<保育所入所事務事業> <款 3 民生費> <項 2 児童福祉費> <目 1 児童福祉総務費> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 8,919 補正額 △ 99 補正後予算額 8,820 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 258 一般財源 △ 357	【内容】 ①病児・病後児保育事業の利用見込者数が当初見込者数を下回ることにより負担金の減額補正を行う。 ②令和2年度施設型給付費等県費交付金の実績額確定に伴う返還金の増額補正を行う。 【予算内訳】 ①病児保育・病後児保育負担金 決算見込額 91千円 - 予算現額 226千円 = 補正予算額 △135千円 ②令和2年度施設型給付費等県費交付金返還金 既交付決定額 861千円 - 精算額 825千円 = 補正予算額 36千円	歳出 P36-P37
26	<保健衛生総務費> <款 4 衛生費> <項 1 保健衛生費> <目 1 保健衛生総務費> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 53,307 補正額 433 補正後予算額 53,740 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 433	【内容】 磯城休日応急診療所及び小児深夜診療において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による診療者数の減少及び、感染防止にかかる診療経費の増額により運営負担金の増額補正を行う。 【予算内訳】 ①磯城休日応急診療所運営負担金 決算見込額 1,972千円 - 予算現額 1,170千円 = 補正予算額 802千円 ②小児深夜診療負担金 決算見込額 169千円 - 予算現額 632千円 = 補正予算額 △463千円 ③産婦人科一次救急負担金 決算見込額 220千円 - 予算現額 126千円 = 補正予算額 94千円	歳出 P38-P41
27	<健康増進事業> <款 4 衛生費> <項 1 保健衛生費> <目 1 保健衛生総務費> 〔健康子ども課〕	補正前予算額 7,294 補正額 △ 133 補正後予算額 7,161 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 △ 129 地方債 その他特財 一般財源 △ 4	【内容】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために町民公開講座開催中止及び検診受診者数の減少により事業費及び委託料の減額補正を行う。 【予算内訳】 ①町民公開講座事業費 決算見込額 0円 - 予算現額 51千円 = 補正予算額 △51千円 ②がん検診委託料 決算見込額 4,374千円 - 予算現額 4,456千円 = 補正予算額 △82千円	歳出 P38-P41

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
28	<健康づくり事業>	補正前予算額 383 補正額 △ 162 補正後予算額 221	【内容】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために男性の料理教室、食生活改善推進員養成講座、健康づくり推進協議会の開催を中止したことにより事業費の減額補正を行う。 【予算内訳】 ①男性の料理教室 決算見込額 0円 - 予算現額 35千円 = 補正予算額 △ 35千円 ②食生活改善推進員養成講座 決算見込額 0円 - 予算現額 106千円 = 補正予算額 △106千円 ③健康づくり推進協議会 決算見込額 0円 - 予算現額 21千円 = 補正予算額 △ 21千円	歳出 P38-P41
	<款 4 衛生費費>	(歳入財源)		
	<項 1 保健衛生費>	国庫支出金		
	<目 1 保健衛生総務費>	県支出金 地方債 その他特財		
	〔健康子ども課〕	一般財源 △ 162		
29	<感染症・予防接種事業>	補正前予算額 22,698 補正額 △ 2,198 補正後予算額 20,500	【内容】 乳幼児における定期予防接種見込者数及び緊急風疹抗体検査受検者数が当初見込者数を下回ることにより委託料の減額補正を行う。 【予算内訳】 ①乳幼児定期予防接種委託料 決算見込額 10,755千円 - 予算現額 12,744千円 = 補正予算額△1,989千円 ②緊急風疹抗体検査事業委託料 決算見込額 556千円 - 予算現額 765千円 = 補正予算額 △209千円	歳出 P38-P41
	<款 4 衛生費費>	(歳入財源)		
	<項 1 保健衛生費>	国庫支出金 △ 109		
	<目 1 保健衛生総務費>	県支出金 地方債 その他特財		
	〔健康子ども課〕	一般財源 △ 2,089		
30	<新型コロナウイルス感染症対策事業>	補正前予算額 4,188 補正額 △ 182 補正後予算額 4,006	【内容】 自宅療養者支援事業において購入した医療機器(パルスオキシメータ)購入費用が当初予定価格を下回ることにより備品購入費の減額補正を行う。 【予算内訳】 医療機器(パルスオキシメータ)購入費用 決算見込額 148千円 - 予算現額 330千円 = 補正予算額 △ 182千円	歳出 P38-P41
	〔新型コロナ対策事業〕			
	<款 4 衛生費費>	(歳入財源)		
	<項 1 保健衛生費>	国庫支出金 △ 182		
	<目 1 保健衛生総務費>	県支出金 地方債 その他特財		
	〔健康子ども課〕	一般財源 0		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
31	<産後ケア事業> <款 4 衛生費費> <項 1 保健衛生費> <目 1 保健衛生総務費> [健康子ども課]	補正前予算額 1,088 補正額 △ 539 補正後予算額 549 (歳入財源) 国庫支出金 △ 249 県支出金 0 地方債 0 その他特財 △ 86 一般財源 △ 204	【内容】 新規事業である産後ケア事業の利用見込者数が当初見込者数を下回るため委託料の減額補正を行う。 【予算内訳】 産後ケア事業委託料 決算見込額 539千円 - 予算現額 1,078千円 = 補正予算額 △539千円	歳出 P38-P41
32	<企業版ふるさと納税> <款 17 寄付金> <項 1 寄付金> <目 3 企業版ふるさと納税> [幼稚園]	補正前予算額 1,900 補正額 △ 1,900 補正後予算額 0	【内容】 手ぶら登園サービス利用料の財源を地方創生臨時交付金に振り替えるため、減額補正を行う。 【予算内訳】 手ぶら登園サービス利用料(項番号34) 決算見込額 0千円 - 予算現額 1,900千円 = 補正予算額 △ 1,900千円	歳入 P22-P23
33	<幼稚園費> <款 3 民生費> <項 2 児童福祉費> <目 6 幼稚園費> [幼稚園]	補正前予算額 62,761 補正額 △ 1,827 補正後予算額 60,934 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △ 801 一般財源 △ 1,026	【内容】 ①会計年度任用職員給料(短時間)の執行見込額の減少による減額補正 ②バス運行委託料の契約更新に伴う執行残の減額補正 【予算内訳】 ①会計年度任用職員給料 決算見込額 11,145千円 - 予算現額 12,458千円 = 補正予算額 △1,313千円 ②バス運行委託料 決算見込額 3,226千円 - 予算現額 3,740千円 = 補正予算額 △ 514千円	歳出 P36-P39

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔健康子ども局〕

〔福祉文教委員会資料〕

事業名・予算科目		金額（千円）	事業概要	予算書頁
34	<子育て支援事業>	補正前予算額 1,912	【内容】 手ぶら登園サービス利用者の減少による減額補正 【予算内訳】 手ぶら登園サービス利用料（その他委託料） 決算見込額 1,387千円 - 予算現額 1,806千円 = 補正予算額 △ 419千円	歳出 P38-P39
		補正額 △ 419		
		補正後予算額 1,493		
	<款 3 民生費>	(歳入財源)		
	<項 2 児童福祉費>	国庫支出金 1,493		
	<目 6 幼児園費>	県支出金		
	地方債			
	その他特財 △ 1,900			
	[幼児園]	一般財源 △ 12		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[教育委員会事務局]

[福祉文教 委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
35	<教育使用料> <款 13 使用料及び手数料> <項 1 使用料> <目 8 教育使用料> [教育総務課]	補正前予算額 765 補正額 △ 39 補正後予算額 726	【内容】 中央公民館の除却に伴う使用料収入の減額補正 【予算内訳】 中央公民館使用料減額(項番号49) 決算見込額 15千円 - 予算現額 54千円 = 補正予算額 △39千円	歳入 P14-P15
36	<教育補助金> <款 14 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 8 教育補助金> [教育総務課]	補正前予算額 3,612 補正額 △ 796 補正後予算額 2,816	【内容】 ①GIGAスクールサポーター委託料減額による減額補正 ②学校等における感染症対策等支援事業に係る補助金 ③記念物・埋蔵文化財関係国庫補助金確定による減額補正 【予算内訳】 ①公立学校情報機器整備費補助金 減額(項番号41) 決算見込額 479千円 - 予算現額 575千円 = 補正予算額 △96千円 ②学校保健特別対策事業費補助金 (項番号52) 450千円 ③記念物・埋蔵文化財関係国庫補助金 減額 決算見込額 1,000千円 - 予算現額 2,150千円 = 補正予算額 △1,150千円	歳入 P16-P19
37	<教育補助金> <款 15 県支出金> <項 2 県補助金> <目 8 教育補助金> [教育総務課]	補正前予算額 2,693 補正額 △ 867 補正後予算額 1,826	【内容】 ①スクール・サポート・スタッフ配置促進事業費減額に伴う減額補正 ②記念物・埋蔵文化財関係県費補助金確定による減額補正 【予算内訳】 ①教育支援体制整備事業費補助金 減額(項番号42) 決算見込額 452千円 - 予算現額 744千円 = 補正予算額 △292千円 ②記念物・埋蔵文化財関係県費補助金 減額 決算見込額 500千円 - 予算現額 1,075千円 = 補正予算額 △575千円	歳入 P20-P21

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔教育委員会事務局〕

〔福祉文教 委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
38	<雑入> <款 20 諸収入> <項 6 雑入> <目 1 雑入> 〔教育総務課〕	補正前予算額 1,432 補正額 △ 940 補正後予算額 492	【内容】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったマラソン大会スポンサー収入(ゼッケン名入れ)、生涯学習事業、子ども体験教室及び夏季青少年野外活動参加費収入の減額補正 【予算内訳】 マラソン大会スポンサー収入(ゼッケン名入れ)減額(項番号51) 決算見込額 0千円 - 予算現額 100千円 = 補正予算額 △100千円 生涯学習事業参加費減額(項番号46) 決算見込額 125千円 - 予算現額 495千円 = 補正予算額 △370千円 夏季青少年野外活動参加費減額(項番号47) 決算見込額 0千円 - 予算現額 320千円 = 補正予算額 △320千円 子ども体験教室参加費減額(項番号48) 決算見込額 45千円 - 予算現額 195千円 = 補正予算額 △150千円	歳入 P24-P25
39	<消防債> <款 21 町債> <項 1 町債> <目 8 消防債> 〔教育総務課〕	補正前予算額 0 補正額 3,900 補正後予算額 3,900	【内容】 東屏風体育館防水改修工事に係る緊急防災減債事業債 【予算内訳】 緊急防災減債事業債 東屏風体育館防水改修工事 3,900千円	歳入 P24-P25
40	<学校管理費> <款 10 教育費> <項 2 小学校費> <目 1 学校管理費> 〔教育総務課〕	補正前予算額 11,949 補正額 △ 983 補正後予算額 10,966 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △ 983	【内容】 会計年度任用職員の勤務日数が確定したことによる減額補正及び新型コロナウイルス感染拡大防止のため放課後子ども教室の事業実施見送りに伴う減額補正 【予算内訳】 会計年度任用職員給料 減額 決算見込額 5,518千円 - 予算現額 6,218千円 = 補正予算額 △700千円 放課後子ども教室 学習支援員報償費 減額 決算見込額 0円 - 予算現額 283千円 = 補正予算額 △283千円	歳出 P48-P49

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

[教育委員会事務局]

[福祉文教 委員会資料]

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
40	<ICT環境整備事業>	補正前予算額 4,506 補正額 △1,788 補正後予算額 2,718	【内容】 貸出用モバイルルーターの使用が少なかったことに伴う減額補正及び、ICT関係委託料の確定に伴う減額補正	
41	<款 10 教育費> <項 2 小学校費> <目 1 学校管理費>	(歳入財源) 国庫支出金 △625 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △1,163	【予算内訳】 モバイルルーター通信費 減額 決算見込額 30千円 - 予算現額 618千円 = 補正予算額 △588千円 ICT支援員委託料 減額 決算見込額 1,262千円 - 予算現額 2,270千円 = 補正予算額 △1,008千円 GIGAスクールサポーター委託料 減額 決算見込額 958千円 - 予算現額 1,150千円 = 補正予算額 △192千円	歳出 P48-P49
	[教育総務課]			
42	<感染症対策事業>	補正前予算額 1,118 補正額 △439 補正後予算額 679	【内容】 スクール・サポート・スタッフの勤務日数が確定したことによる減額補正	
	<款 10 教育費> <項 2 小学校費> <目 1 学校管理費>	(歳入財源) 国庫支出金 △147 県支出金 △292 地方債 その他特財 一般財源	【予算内訳】 スタッフ報酬 減額 決算見込額 679千円 - 予算現額 1,118千円 = 補正予算額 △439千円	歳出 P48-P49
	[教育総務課]			
38	<学校給食費>	補正前予算額 32,383 補正額 △863 補正後予算額 31,520	【内容】 学校給食等調理業務委託料の確定に伴う減額補正	
43	<款 10 教育費> <項 2 小学校費> <目 3 学校給食費>	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △863	【予算内訳】 学校給食調理等業務委託料 減額 決算見込額 14,905千円 - 予算現額 15,768千円 = 補正予算額 △863千円	歳出 P50-P51
	[教育総務課]			

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔教育委員会事務局〕

〔福祉文教 委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
44	<中学校費> <款 10 教育費> <項 3 中学校費> <目 1 中学校費> 〔教育総務課〕	補正前予算額 62,655 補正額 275 補正後予算額 62,930 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 275	【内容】 檀原市立畝傍中学校夜間学級の在籍生徒に係る夜間学級の運営等に要する負担金 【予算内訳】 檀原市立畝傍中学校夜間学級負担金 275千円	歳出 P50-P51
45	<社会教育総務費> <款 10 教育費> <項 5 社会教育費> <目 1 社会教育総務費> 〔教育総務課〕	補正前予算額 1,909 補正額 △ 132 補正後予算額 1,777 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △ 132	【内容】 成人式事業の確定に伴う報償費(講師謝金)と消耗品費の減額補正。 【予算内訳】 成人式事業費(報償費、消耗品費)減額 決算見込額 313千円-予算現額 445千円=補正予算額 △132千円	歳出 P50-P51
46	<生涯学習推進費> <款 10 教育費> <項 5 社会教育費> <目 1 社会教育総務費> 〔教育総務課〕	補正前予算額 1,216 補正額 △ 649 補正後予算額 567 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △ 370 一般財源 △ 279	【内容】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、生涯学習事業の一部を中止したことに伴う減額補正。 【予算内訳】 生涯学習推進事業費(報償費、食糧費、賄材料費、使用料、賃借料)減額 決算見込額 462千円-予算現額 1,111千円=補正予算額 △649千円	歳出 P50-P51

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔教育委員会事務局〕

〔福祉文教 委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
47	<青少年健全育成事業> <款 10 教育費> <項 5 社会教育費> <目 1 社会教育総務費> 〔教育総務課〕	補正前予算額 962 補正額 △ 755 補正後予算額 207 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △ 320 一般財源 △ 435	【内容】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、青少年野外活動事業を中止したことに伴う減額補正。 【予算内訳】 青少年野外活動事業費(報償費、食糧費、使用料、賃借料)減額 決算見込額 0千円 - 予算現額 755千円 = 補正予算額 △755千円	歳出 P50-P51
48	<学校・地域パートナーシップ事業> <款 10 教育費> <項 5 社会教育費> <目 1 社会教育総務費> 〔教育総務課〕	補正前予算額 409 補正額 △ 150 補正後予算額 259 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △ 150 一般財源 0	【内容】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため子ども体験教室の一部を中止したことに伴う減額補正 【予算内訳】 子ども体験教室 賄材料費減額 決算見込額 45千円 - 予算現額 195千円 = 補正予算額 △150千円	歳出 P50-P51
49	<公民館費> <款 10 教育費> <項 5 社会教育費> <目 2 公民館費> 〔教育総務課〕	補正前予算額 1,099 補正額 △ 410 補正後予算額 689 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △ 39 一般財源 △ 371	【内容】 中央公民館の除却に伴う減額補正 【予算内訳】 中央公民館事業費(消耗品費、光熱水費、修繕料、委託料、使用料)減額 決算見込額 476千円 - 予算現額 886千円 = 補正予算額 △410千円	歳出 P50-P53

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔教育委員会事務局〕

〔福祉文教 委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
50	<文化ホール費> <款 10 教育費> <項 5 社会教育費> <目 3 社会教育施設費> [教育総務課]	補正前予算額 6,174 補正額 △ 625 補正後予算額 5,549 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △ 625	【内容】 文化ホールの光熱水費(電気料金)について決算見込を行った結果、不用が生じる見込みであるため、減額補正を行うもの。 文化ホールの清掃業務について入札を行った結果、差金が生じるため、減額補正を行うもの。 【予算内訳】 文化ホール光熱水費減額 決算見込額 2,100千円ー予算現額 2,400千円=補正予算額 △300千円 文化ホール清掃委託料減額 決算見込額 747千円ー予算現額 1,072千円=補正予算額 △325千円	歳出 P52-P53
51	<保健体育総務費> <款 10 教育費> <項 6 保健体育費> <目 1 保健体育総務費> [教育総務課]	補正前予算額 3,215 補正額 △ 1,851 補正後予算額 1,364 (歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 △ 100 一般財源 △ 1,751	【内容】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マラソン大会の中止に伴う減額補正 【予算内訳】 マラソン大会事業(消耗品費、印刷製本費、賄材料費、委託料)減額 決算見込額 0千円ー予算現額 1,851千円 = 補正予算額 △1,851千円	歳出 P52-P53
52	<感染症対策事業> <款 10 教育費> <項 2 小学校費> <目 1 学校管理費> [小学校]	補正前予算額 101 補正額 902 補正後予算額 1,003 (歳入財源) 国庫支出金 450 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 452	【内容】 学校における感染症対策にかかる経費 【予算内訳】 消耗品費(消毒液、ハンドソープ等) 301千円 備品購入費(給食用食器の消毒保管機) 601千円	歳出 P48-P51

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
53	<調整交付金> <款 4 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 1 調整交付金> 〔長寿介護課〕	補正前予算額 46,481 補正額 Δ 2,789 補正後予算額 43,692	【内容】 現年度分調整交付金の額決定、地域支援事業費の減額に伴い、地域支援事業調整交付金の減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分調整交付金 決算見込額 41,871千円 - 予算現額 44,493千円 = Δ 2,622千円 地域支援事業調整交付金 決算見込額 1,821千円 - 予算現額 1,988千円 = Δ 167千円	歳入 P8-P9
54	<地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援事業)> <款 4 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 2 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援事業)> 〔長寿介護課〕	補正前予算額 6,629 補正額 Δ 556 補正後予算額 6,073	【内容】 地域支援事業(介護予防・日常生活支援事業)費の減額に伴い、現年度分地域支援事業交付金(介護予防・生活支援)の減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分地域支援事業交付金(介護予防・生活支援) 決算見込額 6,073千円 - 予算現額 6,629千円 = Δ 556千円	歳入 P8-P9
55	<地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)> <款 4 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 3 地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)> 〔長寿介護課〕	補正前予算額 6,954 補正額 Δ 106 補正後予算額 6,848	【内容】 地域支援事業(包括的支援事業・任意事業)費の減額に伴い、現年度分地域支援事業交付金(包括的支援・任意)の減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分地域支援事業交付金(包括的支援・任意) 決算見込額 6,848千円 - 予算現額 6,954千円 = Δ 106千円	歳入 P8-P9

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
56	<保険者機能強化推進交付金> <款 4 国庫支出金> <項 2 国庫補助金> <目 6 保険者機能強化推進交付金> [長寿介護課]	補正前予算額 1,842 補正額 101 補正後予算額 1,943	【内容】 保険者機能強化推進交付金及び介護保険者努力支援交付金の額決定に伴い、増額補正を行う。 【予算内訳】 保険者機能強化推進交付金 決算見込額 946千円 - 予算現額 902千円 = 44千円 介護保険者努力支援交付金 決算見込額 997千円 - 予算現額 940千円 = 57千円	歳入 P8-P9
57	<介護給付費交付金> <款 5 支払基金交付金> <項 1 支払基金交付金> <目 1 介護給付費交付金> [長寿介護課]	補正前予算額 201,287 補正額 △10,723 補正後予算額 190,564	【内容】 現年度分介護給付費交付金の額変更に伴い、減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分介護給付費交付金 決算見込額 189,498千円 - 予算現額 200,221千円 = △10,723千円	歳入 P8-P9
58	<地域支援事業支援交付金> <款 5 支払基金交付金> <項 1 支払基金交付金> <目 2 地域支援事業支援交付金> [長寿介護課]	補正前予算額 8,949 補正額 △750 補正後予算額 8,199	【内容】 地域支援事業（介護予防・日常生活支援事業）費の減額に伴い、現年度分地域支援事業支援交付金の減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分地域支援事業支援交付金 決算見込額 8,199千円 - 予算現額 8,949千円 = △750千円	歳入 P8-P9
59	<地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援事業）> <款 6 県支出金> <項 2 県補助金> <目 1 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援事業）> [長寿介護課]	補正前予算額 4,143 補正額 △347 補正後予算額 3,796	【内容】 地域支援事業（介護予防・日常生活支援事業）費の減額に伴い、現年度分地域支援事業交付金（介護予防・生活支援）の減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分地域支援事業交付金（介護予防・生活支援） 決算見込額 3,796千円 - 予算現額 4,143千円 = △347千円	歳入 P8-P9

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
60	<地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)> <款 6 県支出金> <項 2 県補助金> <目 2 地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)> [長寿介護課]	補正前予算額 3,477 補正額 △ 53 補正後予算額 3,424	【内容】 地域支援事業(包括的支援事業・任意事業)費の減額に伴い、現年度分地域支援事業交付金(包括的支援・任意)の減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分地域支援事業交付金(包括的支援・任意) 決算見込額 3,424千円 - 予算現額 3,477千円 = △53千円	歳入 P8-P9
61	<地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援事業)> <款 7 繰入金> <項 1 一般会計繰入金> <目 2 地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援事業)> [長寿介護課]	補正前予算額 4,143 補正額 △ 347 補正後予算額 3,796	【内容】 地域支援事業(介護予防・日常生活支援事業)費の減額に伴い、地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援事業)の減額補正を行う。 【予算内訳】 地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援事業) 決算見込額 3,796千円 - 予算現額 4,143千円 = △347千円	歳入 P10-P11
62	<地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)> <款 7 繰入金> <項 1 一般会計繰入金> <目 3 地域支援事業繰入金(包括的支援事業・任意事業)> [長寿介護課]	補正前予算額 3,477 補正額 △ 53 補正後予算額 3,424	【内容】 地域支援事業(包括的支援事業・任意事業)費の減額に伴い、現年度分地域支援事業繰入金(包括的支援・任意)の減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分地域支援事業繰入金(包括的支援・任意) 決算見込額 3,424千円 - 予算現額 3,477千円 = △53千円	歳入 P10-P11
63	<介護保険料軽減強化繰入金> <款 7 繰入金> <項 1 一般会計繰入金> <目 5 介護保険料軽減強化繰入金> [長寿介護課]	補正前予算額 11,635 補正額 △ 543 補正後予算額 11,092	【内容】 現年度分介護保険料軽減強化繰入金の額決定に伴い、減額補正を行う。 【予算内訳】 現年度分介護保険料軽減強化繰入金 決算見込額 11,092千円 - 予算現額 11,635千円 = △543千円	歳入 P10-P11

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

事業名・予算科目		金額（千円）		事業概要	予算書頁
64	<任意事業費>	補正前予算額	2,758	【内容】 家族介護用品支給事業について、当初予算より利用減の見込であるため、減額補正を行うもの。 【予算内訳】 家族介護用品支給事業 決算見込額 898千円 - 予算現額 1,052千円 = 補正予算額 △154千円	歳出 P18-P19
		補正額	△ 154		
		補正後予算額	2,604		
	<款 5 地域支援事業費>	(歳入財源)			
	<項 2 包括的支援事業・任意事業費>	国庫支出金	△ 41		
	<目 6 任意事業費>	県支出金	△ 43		
	地方債				
	その他特財	△ 43			
	[長寿介護課]	一般財源	△ 27		
65	<訪問型サービス事業費（第1号訪問事業）>	補正前予算額	7,919	【内容】 訪問型サービス費（現行相当サービス）について、当初予算より利用減の見込であるため減額補正を行うもの。 【予算内訳】 訪問型サービス費（現行相当サービス） 決算見込額 6,685千円 - 予算現額 7,919千円 = 補正予算額 △1,234千円	歳出 P18-P19
		補正額	△ 1,234		
		補正後予算額	6,685		
	<款 5 地域支援事業費>	(歳入財源)			
	<款 3 介護予防・生活支援サービス事業費>	国庫支出金	△ 322		
	<款 1 介護予防・生活支援サービス事業費（第1号訪問等）>	県支出金	△ 154		
	地方債				
	その他特財	△ 486			
	[長寿介護課]	一般財源	△ 272		

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

事業名・予算科目		金額（千円）		事業概要	予算書頁
66	<通所型サービス事業費（第1号通所事業）> <款5 地域支援事業費> <款3 介護予防・生活支援サービス事業費> <款1 介護予防・生活支援サービス事業費（第1号訪問等）> 〔長寿介護課〕	補正前予算額 12,598 補正額 Δ 1,232 補正後予算額 11,366 (歳入財源) 国庫支出金 Δ 321 県支出金 Δ 154 地方債 その他特財 Δ 488 一般財源 Δ 269	【内容】 通所型サービス費（現行相当サービス）について、当初予算より利用減の見込であるため減額補正を行うもの。 【予算内訳】 通所型サービス費（現行相当サービス） 決算見込額 11,366千円 - 予算現額 12,598千円 = 補正予算額 Δ1,232千円	歳出 P18-P19	
	67	<介護予防ケアマネジメント事業費> <款5 地域支援事業費> <款3 介護予防・生活支援サービス事業費> <款2 介護予防ケアマネジメント事業費> 〔長寿介護課〕	補正前予算額 2,080 補正額 Δ 310 補正後予算額 1,770 (歳入財源) 国庫支出金 Δ 80 県支出金 Δ 39 地方債 その他特財 Δ 123 一般財源 Δ 68	【内容】 介護予防ケアマネジメント事業費について、当初予算より利用減の見込であるため、減額補正を行うもの。 【予算内訳】 介護予防ケアマネジメント事業費 決算見込額 1,770千円 - 予算現額 2,080千円 = 補正予算額 Δ310千円	歳出 P18-P19

令和3年度 3月補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
68	<予備費>	補正前予算額 6,035 補正額 △3,650 補正後予算額 2,385	【内容】 財源調整のため、減額補正を行う。 【予算内訳】 予備費 決算見込額 2,385千円 - 予算現額 6,035千円 = 補正予算額 △3,650千円	歳出 P18-P21
	<款7 予備費>	(歳入財源)		
	<款1 予備費>	国庫支出金		
	<款1 予備費>	県支出金 地方債 その他特財		
	〔長寿介護課〕	一般財源 △3,650		
69	<介護給付費準備基金積立金>	補正前予算額 9,624 補正額 △9,586 補正後予算額 38	【内容】 財源調整のため、減額補正を行う。 【予算内訳】 介護給付費準備基金積立金 決算見込額 38千円 - 予算現額 9,624千円 = 補正予算額 △9,586千円	歳出 P20-P21
	<款8 基金積立金>	(歳入財源)		
	<款1 基金積立金>	国庫支出金		
	<款1 介護給付費準備基金積立金>	県支出金 地方債 その他特財		
	〔長寿介護課〕	一般財源 △9,586		

IV 令和3年度 3月補正予算における説明事項一覧

[常任委員会資料]

第2表 繰越明許費（地方自治法第213条第1項） [一般会計]

	款	項	事業名	金額（千円）	内 容
1	2総務費	3戸籍住民基本台帳費	転入・転出手続きワンストップ化事業	2,640	国の令和3年度補正予算による補助金を活用し、年度内完了が見込めないことによる。
2	3民生費	1社会福祉費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	36,209	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業について、事業期間が翌年度に渡ることによる。
3	6農林水産業費	1農業費	農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業	120	情報収集等業務効率化支援事業補助金の交付元である奈良県の歳出予算が繰り越されることによる。
4	8土木費	2道路橋梁費	道路メンテナンス事業	16,000	事前設計段階において、塗装部分に鉛が検出されたため、それに伴う環境対策・工法の選定等に時間を要したことによる。
5	10教育費	2小学校費	学校等における感染症対策等支援事業	902	新型コロナウイルスの感染症拡大の影響に伴い、購入予定物品の在庫がなく年度内の購入が困難になったことによる。
合 計				55,871	

IV 令和3年度 3月補正予算における説明事項一覧

〔常任委員会資料〕

第2表 繰越明許費（地方自治法第213条第1項） [公共下水道事業特別会計]

	款	項	事業名	金額（千円）	内 容
1	1 公共下水道事業費	1 公共下水道費	流域下水道事業に係る市町村建設負担金	442	国の補正予算に係る奈良県の流域下水道事業が翌年度へ繰り越されることによる。
合 計				442	

IV 令和3年度 3月補正予算における説明事項一覧

〔常任委員会資料〕

第3表 地方債補正（地方自治法第230条第1項） 【一般会計】

起債の目的 / 事業名		補正前限度額 (千円)	限度額補正額 (千円)	補正後限度額 (千円)	資料頁
公共施設等適正管理推進事業債		11,600	△ 900	10,700	
1	複合施設整備事業	11,600	△ 900	10,700	P27
緊急防災・減災事業債		0	3,900	3,900	
2	東屏風体育館防水改修工事	0	3,900	3,900	P53
奈良県市町村振興資金		6,000	△ 6,000	0	
3	複合施設整備事業	6,000	△ 6,000	0	P27
臨時財政対策債		100,312	△ 27,485	72,827	
4	臨時財政対策債	100,312	△ 27,485	72,827	P11
過疎対策事業債 合計		200,000	4,500	204,500	
○過疎対策事業債（ハード）		165,000	△ 4,800	160,200	
5	社会資本整備総合交付金事業	42,900	△ 6,600	36,300	P27
6	道路メンテナンス事業	20,100	0	20,100	—
7	三宅1号線道路整備事業	23,200	5,400	28,600	P27
8	複合施設整備事業	71,100	△ 5,900	65,200	P27
9	山辺・県北西部広域環境衛生組合建設負担金	1,400	△ 900	500	P32
10	社会福祉施設改修事業	6,300	3,200	9,500	P45

IV 令和3年度 3月補正予算における説明事項一覧

〔常任委員会資料〕

第3表 地方債補正（地方自治法第230条第1項）（つづき）

起債の目的 / 事業名		補正前限度額 (千円)	限度額補正額 (千円)	補正後限度額 (千円)	資料頁
○過疎対策事業債（ソフト）		35,000	9,300	44,300	
11	移住定住促進事業	4,100	0	4,100	—
12	地域公共交通事業	6,400	△ 1,300	5,100	P11
13	交流まちづくりセンター運営費	14,200	3,400	17,600	P14
14	地域おこし協力隊活動補助金	3,200	△ 900	2,300	P14
15	外部人材活用事業	1,000	△ 500	500	P20
16	三宅1号線道路整備事業	0	7,000	7,000	P27
17	道路メンテナンス事業（橋梁点検）	0	1,400	1,400	P27
18	企業立地促進事業	0	900	900	P27
19	空き家対策事業	3,600	△ 300	3,300	P30
20	みやげ子ども・子育て応援事業	2,500	△ 400	2,100	P45

V 令和3年度 1月11日専決補正予算における補正内容一覧

〔総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額（千円）	事業概要	予算書頁
1	<臨時福祉給付金給付事業 (人件費)>	補正前予算額 0 補正額 600 補正後予算額 600	【内容】 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業に係る時間外勤務手当の増額補正 【予算内訳】 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 時間外勤務手当 600千円	歳出 P10-P11
	<款 3 民生費>	(歳入財源)		
	<項 1 社会福祉費>	国庫支出金 600		
	<目 8 臨時福祉給付金給付事業>	県支出金 地方債 その他特財		
	〔総務課〕	一般財源		

令和3年度 1月11日専決補正予算における補正内容一覧

〔住民福祉部〕

〔福祉文教委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
2	<民生補助金>	補正前予算額 0	【内容】 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業に係る事業及び事務のために必要な経費の国庫補助金を増額補正するもの。 【予算内訳】 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金(項番号1)(項番号3) 決算見込額 102,000千円 - 予算現額 0千円 = 補正予算額 102,000千円 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事務費補助金(項番号1)(項番号3) 決算見込額 5,275千円 - 予算現額 0千円 = 補正予算額 5,275千円	歳入 P8-P9
	<款 14 国庫支出金>	補正額 107,275		
	<項 2 国庫補助金>	補正後予算額 107,275		
	<目 2 民生補助金>			
	[長寿介護課]			
3	<住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業>	補正前予算額 0	【内容】 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業に係る事業及び事務のために必要な経費を増額補正するもの。 【予算内訳】 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費 決算見込額 102,000千円 - 予算現額 0千円 = 補正予算額 102,000千円 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事務費 決算見込額 4,775千円 - 予算現額 0千円 = 補正予算額 4,775千円	歳出 P10-P11
	<款 3 民生費>	補正額 106,775		
	<項 1 社会福祉費>	補正後予算額 106,775		
	<目 8 臨時福祉給付金給付事業>	(歳入財源)		
		国庫支出金 106,675		
		県支出金		
	地方債			
	その他特財			
	[長寿介護課]	一般財源 100		

VI 令和3年度 2月4日専決補正予算における補正内容一覧

〔みやけイノベーション推進部・総務部〕

〔総務建設委員会資料〕

	事業名・予算科目	金額(千円)	事業概要	予算書頁
1	<予備費>	補正前予算額 22,425 補正額 △550 補正後予算額 21,875	【内容】 一般会計歳入歳出予算の財源調整のため減額補正を行う。 【予算内訳】 予備費減額 △550千円	歳出 P6-P7
	<款 14 予備費> <項 1 予備費> <目 1 予備費> [政策推進課]	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 △550		
2	<一般管理費(総務)>	補正前予算額 3,253 補正額 550 補正後予算額 3,803	【内容】 損害賠償命令請求事件における代理人弁護士の選任に係る経費 【予算内訳】 損害賠償命令請求事件着手金 550千円	歳出 P6-P7
	<款 2 総務費> <項 1 総務管理費> <目 1 一般管理費> [総務課]	(歳入財源) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他特財 一般財源 550		